事で沸き返るやうな膨脹と思慮の一盛んな式が行はれる一方午前九きこの數日國都新京は朦峨の諸行の下に畏くも満洲國皇帝医下國【新京電話】天長部の佳能に引起一個され正午からは南東司会路技

**単司令官主催一大賀宴** 

國都の盛儀

からは地上にはわが襲撃部隊があったに長くも満洲國皇帝医下脚

日から三日間満洲國皇帝医下御かなレースの幕を切つて港す。

地域とすべく、先づ一日は のによる日前依存職解明館を

本子 競馬倉第一日目が難一に國都らしい風景を呈

が行はれわが陸軍の器を誘いて分

そして、あらゆる

0 (-)

の御近、駅につき左の如く離話と既に際し鈴木伊経長は、撃上形下に際し鈴木伊経長は、撃上形下に乗ぶ三十九日義國通』天長の第二

ませんが、陛下にはその御繁忙な ませんが、陛下にはその御繁忙な

精動の程は 唯々恐懼の 他ありま

『ローマ二十七日辞國通』ドイツーの潜水艦建造問題に開しイタリー

は英國も今底とそは立腹するで 【ロンドン二十八日波國通】サンは英國も今底とそは立腹するで 【ロンドン二十八日波國通】サンは英國も今底とそは立腹するで 【ロンドン二十八日波國通】サン

◆フランス側 (一) 佛は に於ける兩國の立場は左の如きも のと信ぜられる

書は幾分減額されることにならる

有力銀行幹部

満洲視察へ

三十日、神戶出發

協同を望む

伊國政府の態度

伊三國の

佛政府と協議を脱げたの成行如何に依つて

でその結果は魔る重大なり

をのとし と

「たっとしる 
のとし 
のとし

リ提督聲明

英佛協議開始されん

佛蘇協調の

妥協點發見

ポ大使、ラ外相會談

イツ政府の今回の横暴ぶりに

國際列

回收する筈で多分ツーリストビュー会社に委任したが近く再びこれを

ーが代つて行ふこと」ならう

待遇改善を要望

北鐵接收後面目一新

型に大阪特電二十八日整 鑑かしい とき継続、金融事情を視察するため日本有力銀行統計十五名は三十 め日本有力銀行統計十五名は三十 とになつたが一行の氏名及日程左

◆日程 △三百朝大連畫三泊

へし今まで堪止められてゐた なつてゐるので今後は一届塔加し 満州國に動する認識を根底か から夏にかけて休暇をとる慣例と

れてるた なつてるるので今後は一般増加し しかけ園 やうと監局者は云つてるる。 恵も 米人で満一郎之で北脈部収後の廣軌線は名賞 別車に乗 共に國際幹線の

名

役目 に立ち聞つたものだ

多様文に一様方同が

一十三割に引下げとなった。この引 ・と云を趣旨の下に歌脂されたもの と云を趣旨の下に歌脂されたもの

ばされますことは、 で に下萬民の

0

洵に恐懼感激

盟邦との交誼鞏固

感よ發揚

鈴木侍從長謹話

H

满

五月中旬開催される後定たる英術で乗ば去る二十六日以来時職英大使館と職外務省間に於いて来る大使館と職外務省間に於いて来る大使館と職外務省間に於いて来る大使館と職外務省間に於いて来る大使館と職外務省間に於いて来る

英獨海軍交

は

(刊日)

オールド 年古 スコッチゥヰスキー

軍備の

### 長

し歌喜の情に堪へぬ祝日で 一四回の御腕辰を迎へさせ こに君臣一和、父子

れねばならぬこと

るものこそ、最も切實に心の契に値す。その中にも皇室に關す 心とは、環塔の列強が齎し

大道であつて、

は遙かにその御模様を拜察し 國民が國際大義の命す に御應酬振りであった。

建艦種目任

T 意

軍條項破棄案

左の如くであ

ある種類は凡で懇喚數によらざるべいからず

限をする

ドイツ政府の自由に任じ各種目 水艦の各種目の建艦噸數は總て 水艦の各種目の建艦噸數は總で

の偉功は一に陛下赫々の御武

諦に大御心を注がせられ、 は更に文徳を以て善隣共榮の

没機<br />
車営局は左の知く<br />
の建造に着手したこ

◆注意す べきは來るべき海軍々縮會議に佛としてはドイツ軍々縮會議に佛としてはドイツを参加せしめざる限り安全保障 べきは來るべき海

すく、深刻化することとならう
ぜられるであらう。しかも帰獨

車當局の觀測

比叡軍樂隊の演奏=きのふ、大連電氣遊園で

ある電影に転し一葉に総合を配し

止不能

今ソ 時側 (一) 聯盟規約か一 ゆる必要なる手段を執ることに 三割の從價稅は

機關を適じて行はれなければな一)從つて侵略者定義の問題は一)

整へるべき目

サットン氏の

行來連

協力を約するに於てはブランス 協力を約するに於てはブランス 関力を約するに於てはブランス

)従つてツ暗政府は原則とし さ十六萬の食品を有するロータリ世界各地に三千八百の俱楽部を置

で來連輯本税網長、鏡紗監修古郷に二十八日午前八時四十分看列車 水テルに投稿した 文代氏等の出述へを受けてヤマト がスウェット選

過酷である

大阪の化粧石鹼商が

緩和運動に着手

おりります。おりの場のは大きの場のは大きの場の体業、三十日は天長節奉

滿洲日報社

軍用犬協會

日より大連税職における厭儹評價増ぶりを示してゐた抗機、四月十

満洲電用犬脚番では二十八日午後 おいて定類都會を墾行、田中喫悪 おいて定類都會を墾行、田中喫悪 可令官を始め愛香者二百名 栗急動議として関東州支部侵良

れたものも通關を見合すととも

慌を來し、挑角大連に耐傷げ

五二十萬圓の多きに選し、就世ピーラクトリア、白蠟、白風・一大郎、白鷺、白鷺、白鷺・九重

因に昭和九年度化粧石鹼輸入額は

北陵賽馬

前十時開場

ドの複都那種あり、終つて質品技術の複都那種あり、終つて質品技術の工質品技術のでは、

奥を行ひ同五時縣別裡に閉管したなほ同日午前中は旅順會軍用大の旅大開強行行進による體力策の旅大開強行行進による體力策の旅大開発に閉管した。

見學旅行の團體

大阪から來滿

滿洲移植民會社

事業開始期

大體八月頃の豫定

【大阪特電二十八日**録**】 満洲の春 を軽れて、大阪帝國女士豪母生五 十名は井宮友吉氏に引率されて吉

洲移植民會叫記立に開する穀を携って青新京田張所主任は二十八日満年の一十八日満年の一十八日満年の一十八日満年の一十八日満年の一十八日満年の一十八日東京村第二十八日東京村第二十八日東京村の一十八日東京村の

ら、事業開始は來る八月頃の後 表情と廣洲國賢業部、東亞動 、八月頃までに五百名を移民 と、八月頃までに五百名を移民 したいと考へてゐる

十八名は小西美良氏に谿あられて 秋鬼で、奈良女子師飯學校生徒四 洲見學成行の途についたがひに

名は鈴木勘市氏に引率されて四△岡崎市立商業學校視察團約五十

▲山口十助氏(満瀬麓道部で長) 新京よりあじあにて翻連 オー川次郎大佐(陸軍大學教官) 同上

本日廿四頁路

具奉掲の御寫眞謹掲に

到支貿易に大

in in

高らは説明 (下) 旅順崎栗倶楽部の大連遠栗 上倉競技

帝國憲法解釋の見解

その他総ての部職に重りわが國民政治は更なり、宗教・道衞・蘇樹

天皇統治

を、日本國家の生成酸

久に生成態

歴史的並に社會的見地より深厚にが民族の郷での生活態度についてが民族の郷での生活態度について

日

◇政府の

買上げ値たる

上盛りたるに拡

れずこの形勢よりして思惑筋はこ一

実態品を薄職して連日米の熱狂的

白宝がボーミアンの象徴の如く漂東公園町の空間れてガーゼの様な

朝來この大規模の美術展を觀んからヴイナスの懸営の整を開けた

好評の二科展

初日から素晴しい

られないとの観測も行はれてゐる 有利な地歩にあるわが國際品の

職一は無關係である、殊に聴近のわが 「概次財閥を中心とする上海財界の 「概次財閥を中心とする上海財界の

決定價格の維持 政府に善處を求む

一野可沢し雀公監中で数一・きょり、石楽を演場を求むることになり、石楽を演場を求むることになり、石楽を演場 | 近来野野の途にある一般商工業の

お巡りさん泣か 迷子相手の禪問答

をしくも影烈の裸像群は初めての は関門した うな雰囲気に

大連競馬

二日目成績

質についての概念を明かにしたい 

 $11 \left\{ \begin{array}{c} 11 \\ 0 \\ \end{array} \begin{array}{c} 5 \\ 23 \end{array} \right\} 23$ 

文 竹山 繁一二 大連市山手町四番地 大連市山手町四番地 一 商 會

町

堂

三河

大商勝つ 對鐵道工場戰

1 十分より中山(主家)坂田、澤田 ・一般歌)三氏郡将、工場先跡で閉。 ・一般歌)三氏郡将、工場先跡で閉。 2 7 1 で大商勝つ





原橋川井草越松村田井田田星多塚 川岩谷松柴大小河松村村桁赤久大 大 商)  $11\left\{ \substack{5-0 \ 6-3} \right\} 3$ 版大 屋澤三 京東

午後一時より音樂堂にて

外映画スター

活動寫眞撮影 年 年 年 2

奥様の御手で 連月入荷の新型力メラ 奉天・大連・新京・ハルピン **水村洋行** 

御家庭でり寫真は 9 店

支那財界の破局的混亂に依て 購買力は忽ち減殺 八打擊 至らうといふ 『ニューヨー

を対象に過ない、(能)の際代は本来描き取つた上、洗滌の際代は本来描き取つた上、洗滌の際代は本

絡織のやうに

再び撒水論

八相

产以行十五

等各名性の前に散衆異口同語継載 等各名性の前に散衆異口同語継載 一日まで閉會 七百名を突破せる

栗原、松本五蕭伯を歓迎の意味をほ二十八日夜七時より目下來なほ二十八日夜七時より目下來

倫敦、紐育兩市場

の上買玉を持ち続けることに甚だ

反落

義な一大

オーグル (優寺宮 業餘 一得反本 本 30 本 30 城 92 田 24

累

柏

餠

取初

揃節

へ句で御

御內下祝

命用をに

お氣 待のち利

致い

した

居々

り色

、米 1紀生(二渡)二 一、2一姫(三原身) 県)配宮軍七圃、複1 県)配宮軍七圃、複1 県)配宮軍七圃、複1 東)和護馬(メ1セ1五 四百米 1快配(保利 四百米 1快配(保利 四百米 1快配(保利 四百米 1大差)配宮軍五圃十 大麦)配宮軍五圃十 大麦)配宮軍五圃十 大麦)配宮軍五圃十

ラグビー つ戦 16 31

對大連滿鐵戰 たばたの勉强

八日午後二時四十分より大連運動 場に於て高尾(北報)小林、ベロ (総報)三氏報帳、清潔先號で腕 始したが31 転1で無腕の (権順) 側のラグビーは一

軍手軍足卸賣

文店(初音町サッマ温泉電話 2・三〇八七番 支店(初音町サッマ温泉電話 2・四七四〇番 聖話(4・九九六六番 聖話(4・九五四五番 電話代表2・一一六一番

ば

圆町十 ○十七 五十七

大山通り

區代 表

五五〇〇九番番

舖

政追多忙至急會員募集 職心看護婦會主 課衙丁目三四六 電委 三 清 芳 子 電表 三 清 芳 子 ニ女・水子・後、像血病氣脈 を関し を関いる。 を見いる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をし。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をし。 をしい。 をしい。 家看 <sup>切</sup> (**政議** 派遣

屋河三の强勉

一周一周十八六 , H 錢上 饑鍍鑖り饑銭銭銭銭銭銭銭銭銭

工際とイーグル勝つ成職左の如して戦無四日は二十八日午後一時十分戦無四日は二十八日午後一時十 時十五分開戰二時十五分開戰(主審)木原(副審)寺井午後一 南海工事 5 2322-171 8 YMCA 連続球職監護の春季離球リーグ戦 上專ミイー グ 月英月力

の見賦に依れば鎌耳艦の見職に依れば鎌耳艦の

つの要點に

水を禁止

勝つ

自由投 10 野投

白木屋 大賣出 大賣出

計 朝鮮特 機 小丸丸 金五六、七六四圓五五錢 金五六、七六四圓五五錢 出し日々賣上高 出し日々賣上高 ・七七九三四九八三八 |十 十関十 関 関 |十 六 十七十九 |-七 八十五 十 十 鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡

医橋木目市京市は集告報輸費 基送りよ店商配三元递出町本

Joy of the Taste **\***  $\Rightarrow$ 

奉祝 T 本 日 長 休業致 し ŧ す (角里野吉) 町勢伊連大 二重

星ケ浦の寳探しへ 皆様の御婆加を御待ち致本日十時より 御愛顧の 世界各國酒類: 日本各地名産 大山通 \_ | | | | | も設します 食料品 较 お花見だんご 店 入折 物

0 各員 材 券 料は 店 曹

二道東百貨厄支

社 壇 寫 洲 滿 體團眞寫各連大

部

産

大連カメラ同好者多数参加保証午後五時より扶桑仙館敷種

力

第一回

電四月二

都資靜子處特別出演

北滿特別區立北滿特別區立

日国 本味

製に當地有力者問

**廣軌線車輛修理** 

着々と進捗

加藤哈爾濱工場長談

優工場長に就出した加勝技師は接しなことになり二十六日午後七時二 省の現職を離れ哈賀濱鋠路原哈爾 げたので一先づ鮮園残務整理を行 なので、一先づ鮮園残務整理を行 はので、一先づ鮮園残務整理を行 を行

SM

引揚後の悲しき情報に

對同盟說

**懲高まる不安の空氣** 

## 第案内所主任スラトコフスキー氏にあり減次地方にも波及して前北

を述べて來て居る右の事實に依一勢を揚げんとし今やソ職人間には措置不法の數々と苦一をならし反歸國同盟を附近して氣 カ措置不確定 の非 生代が配置後の

不法の數々

### 能首山々開き

「機関」二十八日は全閣線市民事であったが二十六日の 関略所に概く暗黙で既に窓須加はり 関本に選及い際に窓須加はり

住民の觀念が顛倒

言事務官 通化視察談

國家に對する

た確は 少なからぬ 打撃で あつたになつた為の離入れを豫想してる を編分に運送りし二十七日の如き 無ごはれたので途に當分の間延期 無されたので途に當分の間延期 を取るといふ有

九日午前八時三十分より同局

める二十七日の観江山観音廣場に、安東、雨はれて春がすみたち込

職等方へ前後会様した二十減前後 午前四時半頃工業品公野・野産校館機 午前四時半頃工業品公野・野産校館機 中前四時半頃工業品公野・野産校館機

色・香味・共に比類なさ

滿洲國工

りか

の後藤映範氏

後五月一日より閉鎖すべ は燃々四月二十九日の卒

総名演州國人りとなる時は日謝雨 動物すべく自下演洲國と協議中で 動物すべく自下演洲國と協議中で 場られて居る

名物缸窰壺復興

質業廳・縣當局乘出す

大大学の高騰から市面極度に沈黙して現代では年重報値か十四五萬間では年重報値か十四五萬間では年重報値が十四五萬間では年重報値が十四五萬間では年重報値が十四五萬間では年重報値が十四五萬間である。

當局間で協議斡旋中

最高の原料最高技術になる

保

健

酒

高

級

酒

以は二十七日午後四時半より國際 【奉天】大連消費を迎へて奉天廟

愈よ正式に具體的運動を開始

請願文を提出す

産業開發に備

鞍山金組總

新京競馬延

日滿婦人交驩會

廿七日盛大に催さる

査の結果全演唯一を誇る名産としる般各機關代表を網確して實地調 思場のコンデションその

失戀技士の自殺 妓館で服毒遂に絶命

意のアダリンを嚥下 愈々閉鎖の

對消費野球戰

全満到る虚に販賣 切に御愛用を乞ふ

櫻屋酒類株式會社 電長四四五〇

新商標売业

御待望の

酒界の第一線に立つ 芳酿酒



(三)

一十二日撮す



伸びる博克圖

激に伸びる濱洲線の博克圖)

の支那人からは何等の反對をらけに備洲に流れついた二千六百萬人

と考へるところのその國土を統治

戶根 川

久

衞

國際運輸

奉

天株

支式會

店社

というである。それを歌迎する多く を感じ如何に行動したか自分は 知らないが、今日彼等は新欽艦に 知らないが、今日彼等は新欽艦に

は、 域の中」なる支那からの近年の利は、 域の中」なる支那からの近年の利は、 であるとは験り力配できな、 とり態能に生れ、そこを彼等の配宗 きのののである、きはめ

づれも深刻な感慨を胸にきざんでれてよいなどと思ふものではない

學生たちは勿論そ

借りものの交響や文化をもつて威神の地として遠く城外に雄飛し、

すると一同はそこへ降りたつてか

將來の繁榮を目

H

つけられてゐる戦禍の根源たるこ

再びそこに世界の注意がむすび大がよりな百科辭典的交書は今

行つて大敗の苦杯をなめたので

### 新政體

満洲國の に熱意 王道政治確立に懸命の要人

民衆

ある

西

妥

奉

寬

爾

萩

原

昌

彦

製造間前、自分は設備の極めて 的の既野をするために して又處によつて形雕されたり税

大がよりないととととととととして大がよりない場合しかない。皆なないというないであった。 大がよりないとなってあたのであった 本に難して好意を持たね上海方面東京政府が今後更に支那に進出 の騒々しかつた二十年を讃美す と見、時として、その言葉や傳統

に彼等が「極東の極西」と呼んで 員の指導者たちの計畫は昔のア 間なやまされぬいた鎌道や磯山に し得たの

て重要と考へる地域にめぐらす シアの進出を誘致した不毛の大原 野であつた満洲人口の優に四分の しこの武装移民は人口過剰の國内 性質的安全にとつて極 の多く 皇帝は年中伏みなく、 ゐる、彼等は本物の支那人で、 要な人物たちの将来の進路につ 作つたといる理由で以前よりは鑑 シアーーとの間に一つの緩衝國をいことの充分わかつてゐるそのロ

に氣もちのよい関邦となり、

米人記者ステイフン・ボンサル の利害を感じない政治には彼等は結果、微雅更との接觸以外に格別

海岸に威をふるふ地 フランスの三國干渉によって 道備を維持し得ないので

人は過去一代の間に巨大な帽を掘む筒標券の如何とを問はず、日本競されぬかぎり、歌鷲の何たると と思ふのであるこれと思ふのであるこれ 錦州省長 徐

西安ホテ

JV.

女中

庵

谷

忱

奉天取引所信託端會社

奉

滿天

仲洲

買取

組引

合所

人

千東

葉合

悉仁人司

向

坊

盛

郎

滿洲航空株式

會社

北

票

警察百々員一同北票日本領事館

金

丸

富

八

郎

| □ 東田多都代<br>電料版館 東田多都代 | 南瀬電氣株式會社南瀬電氣株式會社 | 金 気により   | 遊 原 南 福 昌 震 幽 関 関 関 関 関 関 関 | 金州果實販賣組合 | 常務理事 松尾 佐市 |
|-----------------------|------------------|----------|-----------------------------|----------|------------|
|                       | 北票炭礦工作課長北票炭礦工作課長 | 北黒灰礦經理課長 | 行 村 茂 孝<br>北景炭礦器養課長         | ない。      | 北票商務會      |
|                       |                  |          |                             |          |            |
| 野                     | 花                | 錦        | 根                           |          | 山          |
| п                     | 井                | 織        | 本                           |          | 本          |
|                       |                  | 足        | 富                           |          |            |
| 多                     | 脩                | 喜        | 士                           |          | 盛          |
| 內                     | 治                | 代        | 雄                           |          | 正          |
|                       |                  | **       |                             |          |            |

金

會

正隆銀行奉天支店

滿洲中央銀行賦支行

朝鮮銀行奉天支店

東洋拓殖艦奉天支店

横濱正金銀行釋支店

奉 天 支 店南滿洲瓦斯株式會社

鄊 加吳氰 口 同同出本横 礦網 藤 安河 家 田本 勇大 郎穌 造作 宇 伊 關 杉 佐 澤 屋 美 廣

天 地 方 員 佐安齊岩佐伊高磯伊小伯部藤本竹藤垣部藤本竹藤垣部藤本 一選邦太武善信浪祐清 一男造郎志吉郎治丘次

奉 天 校 長

道

雄

 $\equiv$ 

郞

悌

藏

號九十三百四萬一第

| の国際国際  | *                      | 1                   |  | 飲                                       |                               | 長  | 天  | 7                                     | 況  | 奉               |                                    |  | 34                                |                                      |
|--|------------------------|---------------------|--|---|-------------------------------|--|--|---------------------------------------|--|-----------------|------------------------------------|--|-----------------------------------|--------------------------------------|
| D 親小 松 総 群   | <sup>森</sup> 家 宮 崎 徳 安 | · 查望 極 口 修 輔        | 米岡規  | 器長外職員一同 旅順民政署                           | 海軍大臣 久 保 田 久 晴<br>熊順要常部警護     | 開東局事務官 米 內 山 震 作   | 海里等<br>濱田吉次郎   | <b>阿州豐</b> 竹 下 豐 次                    | <b>建少</b> 将 田 中 稔                          | 勝東州亞語 田 邊 秀 雄   | 旅順工科大學談話會                          | 旅順市會議員一同   | 千歲俱樂部                             | <b>震順 展</b>                          |
| 放照市名古島町大 世   | 院順中青季町 電話四七六番          | <b>医</b>            | 東東東京 古 大学 東京 中東 東京 中東 東京 中東 東京 中央 東京 | 文 商 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | Q .                           | 出張所 奉天而春日町二番船 聖二三一三番出張所 奉天而春日町二番船 聖二三一三番 土 町 二二番船 聖二三一三書 | 石 組主 石 井   | 關東州廳高等官食堂                             | 滿洲委員本部日本赤十字社                               | 分               | 7. =                               | 展襲夏野三富   | 旅順公議會                             | 新漢與                                  |
| 所太町(田村自助単商会議)<br>・   | 無限市川端町の家町              | 佐出し女に話せ六番の勝可は江町     | に、生そは<br>動料率は出<br>の<br>が順市名古屋町   | 紫蒙山田 千歲俱樂部料理部縣順市千歲町                     | 旅順カフエー組合(イ県(権) 水順カフエー組合(イ県(権) | 1 食 堂  | 電話圏「七七番・機替大嶋」五四九番本田治三郎の一番を開売が大町三丁目の一番の一番を開売が大町三丁目の一番の「一番」を開売が大町三丁目の「一番」を開売が大町三丁目の「一番」を開売が大町三丁目の「一番」を | ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・ | 育業町(電話四二八日数・女子                             | 面 小 政 部 落市街 志雅町 | 整體記 三 勢 商 會                        | 海軍、糧食、品、御川、選問話三〇六番等、軍、糧食、品、御川、選問、調問が反應機内自動が代理店口反倒、大工作、由金門、銀貨、公司代、理店口反倒、大工作、由金剛、保護、公司代、理店に、原順市八島町、電話三〇六番 一次 海川 保護 公司代 理店 に、原順市八島町、電話三〇六番 一次 海川 保護 公司代 理店 に、原順市八島町、電話三〇六番 海軍、海、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛、衛 | 製體業 矢原商 章 吉 縣 原 爾 音               | 大日本優勢滑稽   神   代                      |
| 高田洋服店 一  | 及三服                    | 着機能 金 水 商 會 職職 10大番 | 上質量 カー 一   | 歌 朝 日 ク ラ 旅順市乃木町                        | 0 =                           | 商があり   | 順市大津町 電話ニニ   | 水產業 木野村間太郎 旅順已經過於電話面の第                | 金  | 易   太大 町        | に 注電子 T A K 学菓子 T A K 産話四〇 版順市乃木 町 | 事 話事 元務  | 新鮮第一度多果物店の成職市乃木町 旅順市乃木町 市場町電話三六七番 | 旅館 實 來 館 乃木町 施履市乃木町                  |
| <b>製元市</b>   | 7.                     | 井 町 商 店             | 大島町 電話ニー八島町 電話 ニーハ   | 品。商                                     | 開教師 (婦人病院師) 電話 二六二 間話 至 六〇    | クェクニシ  | ロクセシカ  | 四商<br>o                               | 旅順 映 畫                                     | 乃商为             | 商 樂 年 版順市敦徽州 電話五三                  | · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·  | *                                 | で 展                                  |
| *・スペランの大二 新 世 県<br>産堂印房豊大三 昭 和 権<br>経屋支店電 五 春 海 権<br>財産 日本 | 店 医                    | 野阪 見瀬               | 計店電気や ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・                              | 吳                                       | 1                             | 西旅順料理店組  | 東子製造 桐 アカ 熊順市教費町 アカ  | 藤 電                                   | 第一部 日本 | E E E           | 伊爾四灣語三三八番                          | 海南<br>衛用選<br>人<br>野<br>大<br>野<br>大<br>野<br>大<br>野<br>大<br>野<br>大<br>野<br>大<br>野<br>大<br>野<br>大<br>大<br>野<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大<br>大  | 宮                                 | **   **   **   **   **   **   **   * |



(11)

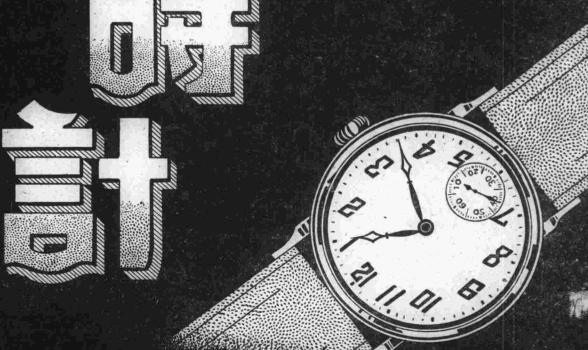
满







**武會計時ドーォフイメ西瑞** 



**武會計時スィフハ西瑞** 

(米) マックレディー 三明 (米) マックレディー (米) マックレディー (米) マックレディー 九二六年 三五二三九 (乗) サピュルコアントー 九二九年 三九二四一八 (乗) マックレディー (米) スーセック (米

八同八二六

熱

◆…世界理難り飛行 | 次のやらである
● 世界理難り飛行 | 次のやらである
・ は高度飛行離像を作 | 九二〇年 | 三
21のドナチ氏の作つた | 九二〇年 | 三
21のドナチ氏の作つた | 九二〇年 | 三
(米) | 九二〇年 | 三
(十) | 九二〇年 | 三

毎年平均千五百呎づつ昇

特本社 中

堅局段棋戰其三

公双方銀を中央公双方銀を中央の一大・銀・

四四步

は敵と同様に六四銀の緑の大四四万と突いて攻防が大四四万と突いて攻防が大四四万と突いて攻防が大四銀の緑

四六段

上昇

要 (MTCY五六〇KC) (MTCY五六〇KC) (MTCY五六〇KC) (東京)ニュース (本・二〇 (東京)ニュース (東京)ニュース (東京)ピアノと管絃樂 (東京)ピアノと管絃樂 (東京)ピアノと管絃樂 (東京)ピアノと管絃樂 (東京)ピアノと管絃樂 (清神)近衞秀麿 (清神)近衞秀麿 (清神)近衞秀麿 (清神)近衞秀麿 (清神)近衞秀麿 (清神)近衞秀麿 (清神)近衞秀麿 (清神)を東京) 持元「豐春名寄 (清神)近衞秀麿 (東京)時報、ニュース (明)李朗坡、霍宏德、于松山 (明)李朗坡、霍宏德、于松山 (明)李朗坡、李月謨(場面) 孙泰公山 (明)李朗坡、霍宏德、于松山 (明)李朗坡、李月謨(場面) 孙泰公山 (明)李月谟(場面) 孙泰公山 (明) 李月谟(場面) 孙泰公山 (東京) 中海 (東京) 中

中前の部 (本) (新京) ラデオ體操 (演語) 入 ・ 六・ | 五 ラデオ體操 (演語) 入 ・ 六・ | 五 ラデオ體操 (演語) 入 ・ 法船のおしらせ 七・〇〇 (新京) ラデオ體操 (演語) 七・三五 ラデオ體操 (日語) 七・三五 ラデオ體操 (日語) 七・三日 朝の音楽(レコード) 七・四五 (東京) 天 長 節 観 七・四五 (東京) 天 長 節 観 ・ 二十五 ラデオ體操 (日語) 七・四五 (東京) 天 長 節 観

◆ : 舞臺劇の書 : ◆

新京百キロ

外五名

ハ・四〇 趣味講座(鮮語)「満洲の風習」(二)崔砉波 | 一〇・〇〇(哈爾濱)北満の時間 | (露語)一、講演| 勢働の自由」 | イワノフニ、レコードニ、ニュ

本・〇〇(新京)ラデオ體操(満語)

一五(大連)ラデオ體操(満面)

一五(大連)ラデオ體操(ルコード)入帯船のお知らせ
コード)入帯船のお知らせ
コード)入帯船のお知らせ
ここの(新京)ラデオ體操(流流
で、一五(大連)ラデオ體操(流流
で、一五(大連)ラデオ體操(ルボ・ニン・コード)
お・三〇 ・子供の時間(瀬語)
・・四五 天長節製兵式御捜探
・・四五 天長節製兵式御捜探

京(MTCKCY)

ウラルゴールの効果と使用法は次の如し、一本にて長時間、連續的に殺菌作用を有する

挿入し管くべし。 鎌防用としては(其の翌日にても可)別**修一本を** 

まゝ(勿蔵製経者は密乗せず自動いて成層圏へ向け上昇を開始した、戦撃気球は去る二月モスクワにお

空中に二ヶ月滯在

かわをるめりちとへほ にはろい 大手合戰龍州七局 \* 共黒蒲

(観兵式御取止めの場合にす。 四の東京よりの講演を編入し の・三〇子供の時間は「〇・一 〇に繰上ます) 「〇・四〇大鼓」活捉三郎「鳴」 「〇・四〇大数」活捉三郎「鳴」

新機械

ラルゴー

トする仕掛となつて 温間以内に三冬の影

(まで大連と ・ 1・五〇(東京) 200 ・ 1・五〇(東京) 200 ・ 1・五・〇(東京) 200 ・ 100

特職名家臨時聯珠 澤田光雄石雄

安全にして危険なし

化學的療法つひに發見!

**州疾は先づ根源を治せ** 

尿道挿入薬の發明ノ

株長の全治を早からしむるには、その病臓地槽である 原道内の淋菌を形滅するのが、最も良法である。しか 等にては、容易に、之れを形滅し難く、ために治療期 等にては、容易に、之れを形滅し難く、ために治療期 間は、短かきも敷ケ月、長きは敷年にわたり、此間に がける患者の苦痛は顔る甚大である。

効力大にして危険なき

九に下つて

特米

英

B

行き詰りを感ずる

日本棋院

Ξ

大 幸繁 北 雄治

# 尿道内の淋菌を死滅せよく

ぎに中管十本入を使用すべし。

本人を使用すべし、

清酒

店酒藤

更に引援き長管十本人を使用すべし。惡性か、或は數年にわたる固疾慢性症に對しては

卸小賣共御注文を与待ちして居ます

殺菌作用連續時間―一本 三時間より六時間 使用に要する時間―一本 しては一回一本、治療用としては一日一本或は二本使用すべし。 値か二、三分

ウラルゴールの和類と何料 の円七届 IIEOO

**管三本人**(豫防用、初咸染用、小女腔用)

8

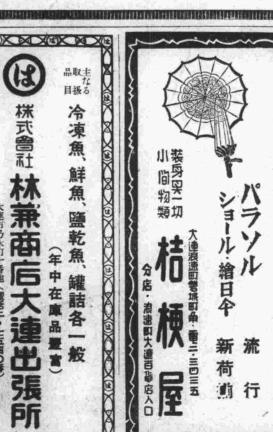
NE OO

**車響十本人**(男子慢性剛疾用) 中**警十本人**(男子慢性剛疾用)

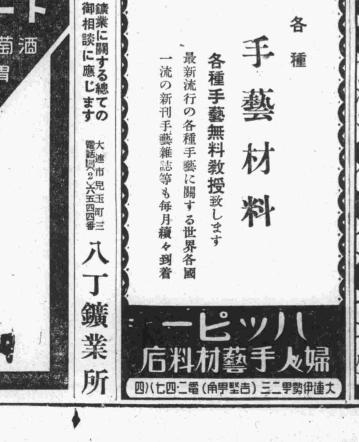
町三 類似名あり、ウラルゴールの短信、又は中管或は長管 の短信、又は中管或は長管 の担信、又は中管或は長管 は代金引換其他便宜の方 技にて直台に透解す。 使用では透解する を表示の相称にても可 が多社文は送解する。

**登**千拾萬**國** 

(a) (b) (b) (b) (c) (c) (d)











囲を一般として全員更

(部二は印〇)

# 昨日盛會裡に

聲援

拔きつ拔かれつ猛烈な力鬪

観衆手に汗を握る

とはと呼く太田も徐々に速 一般疾神の近塵、様偶とも 一郎一學校の際接監及び ・蘇、富水、徐、韓の一團 ・を通過、各所に配置さ

大連一中)三時間

諸氏並びに沿道の交通整理に 諸り都収の勢をとられた役員 といれた役員 子各警察署員に深甚の謝意を

一次大になりつムある證明名に達した事は本會に表した事は本會

**滿洲體協主事** 

だがその大部分が公學校の生 七着より九着十一着十二着十三着 等に轡を並べて入つた事は偉とす できだがその大部分が公學校の生

立教勝つ

早大勝つ

對法政二回戰

けふのメモ 14A 5

▼天長節献典皇禮砲設射 正午を ら沙河口神社同十時から逝拜式 ら一般拝賀十時半から十一時迄 ら一般拝賀十時半から十一時必 ら一般手間十時から逝拜式

午前十一時

體發見

握る

カメラ祭 午後一時より電気 順乃木町須知康方國柱會主催大長節報恩會・午前十時から旅 | 町黒住敬大連靫會所で敬祀大住敬大祭 午後一時より惡比

日に持越された日に持越された

は二十九

いふに持越し

死體引揚困

A記念碑除幕式 午後二 貪表彰式 午前十時 午前十一時か

除は機體の中に搭乗者

會 午前十時から

午前九時より

〉) 大連運動場

動務間東事館局監視人撃 満人乘客の一人に不審を 一後四時二十五分到春列

枕中に生阿片

米のの

密輸の疑ひ

京城の自宅

今井三郎大道若狭野二大道若狭野二

ナ日従来の大連支店を新京に終め、大 擴張では去るこれが、 では去るこれが、 一次 音音器

### 用足袋賣 震門 山本洋行 奉 春 流線型カットイン・ナチュラルな人工美スタイル ゼヒ弊店の裁斷部へ御相談下さいの構成意匠絕對的好評! 選新 向 柄 祖 王 唐 新 滿洲日報廣告部電(二)四四九

天長節

**医医院医院** 

大連市浪速町

只今春の大藏ざらへ開催中

たが鵜澤のコント

9 A 6

得點を重ねられた、これ

金安東大勝した、閉戦三時五十分に反し安東一、二、三、四の各

七回帝大鷲統攻撃を開始ノーダ 五賦を入れ完全に除大を贈削した上職を入れ完全に除大先攻で開始された、民職制、除大先攻で開始された、民職制、除大先攻で開始された、 敗退、閉戦二時三十一分

日本に関いても振らずシーズンの サ大連消費組合を述へ画際野球場 大連消費組合を述へ画際野球場 で交へた、この日髪りう すら悪くグラウンドのコンデイシ すら悪くがラウンドのコンデイシ で変へた。

井田田摩浦井内田原 897362451

への

御装ひに

率大70024100A 0000230

長

節

DH OK 天

奉

祝

假

装舞

踏

會

開

連

三十日は玉置眞吉先生歡迎エキシビシオンダン

ヌ會を催します

供!!

周

提

ではアナルコー・ファブロコロアコのアカコでは、ムアル は、産実订遺画四

仕立工場も完備 へて御座います の御入用たけ販賣。 街鎖連連大

の宣速浪 **行洋華浪** れ七-五(2)場本語電

日は『天長節』に付 候

今日は祭日。 寸御覧下さいませ 勝又の服地

上條(瑩)二氏歌戦消費先吹で開

全安東大勝す

御下命は別ミして是非一度御淸覽下さいませに英國製の高級生地を例年になく取揃へました。初夏にお召しの背廣地ミして內外の優秀生地、殊

一次によって、「日本のは別さして是非一度御清鷺下さいませ 連鎖街

流行の粹を取揃

THE WASHINGTON TO THE PROPERTY OF THE PROPERTY

地下室特別提供品 吳服雜貨子供服全店大見切大提供 二百一 切匁帖罐 七十十二 五五大 錢錢錢錢 ラまわ器 ッキ味噌漬豆 1漬豆 百一同百 匆切 匆 

ま鹽海水 ぐ数 ろの 粕 酒子苔桃

引返點にて(同右)第二部入選の三選手、て)(同右)第二部入選の三選手、水イン(同左)志水、北本の接戦の(上から)賞品授與式(中)一着

は百米をつめ中に

手の出現にはちがひなかつ

**聖**富醫院

全身痒き吹出物いう

しのかぶれ

等によく効ます

はたけ、ひげそりあとのかぶれ、 南京出致重都出の書、ニキピ かくこの場合は、最

郎下へ出て、階段を降り上

下からあがつてくる若特が

類御試しの上御評労を願ひます

になる故職つきは出來ません。」

涭

化灵

外用薬は効力の良否誰人にも明瞭

兄の仇にめぐりあ

頭痛

チクチクーぶく、ヴキヅキーぶく、

破れるやう

でも

老人の三人

郎左衛門の手の者が、宿泊つてると奥の密敷に眼をやつた。

發見さる是こそ最後的療法-

の逆療法

若情の手が、新九郎の刀のさ

が製金に

加へて経菌するか(三)手腕によって発菌するか(三)手腕によっている、是な金融せしむるには つて三日に一回夜れる時際にて服

性用一群金三國の三種ある、送料・土田の分金十四、半群金六四、急村・田田の三種の一、総村・田田の三種の一、総村・田田の三種の一、近村・田田の一種の一、田田の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の

院 院 科 意 意 e

室料

ス付四圓五十錢、

三圓五十錢、

四圓

强力男性木

ホルモ 発 ルモン腺

ナニ

ワ

テ

十 番 地

ナニワ

は話ニー八五九九番

大連若狹町三(西通入口)

る有新

特色

海 掛の一七

医季博士·大槻瀟次郎 爾三·三三五三苗

大連市結膜學二四大達運動場前

製創士博學藥合河 許特賣專·佛·米·英·日

単語の新代類なるが故に他の財油及び肝油製品と異 消化吸收良く效果常に一 肝神に断世ダイタミンB、微、カルシウム、鹹、キナ等を監察して併も美味住香。ダイタミンA・Dの含量最大東つ一定(欧米薬用肝油の喀五十倍)のミツワ濃厚

顆の ヴ 及 3 1 含量普通肝油五

綜合效果大にして佳味芳香 込次第早速進呈すの見本品、新聞名

産が経済である。 一番では、一番では、一番できる。 一番できる。 「一番できる。 「

無く、大方響學許大家の推奨を添なうるが肝油製品と異り常に吸收基だをしく、更

定

病後の発養

ヤミ〇略電・番〇一七京東潜田 〇三·一二一二表代花浪話電

してどうでもよい事ではなかつたものの、新九郎にとつても次に またあんまり長けりやア、行つて 思い時に思い奴が 冷たくなつた盃を、新九郎はグ 元から、蠍だですむ義理では、龍船をぬい 足も 若侍も眼をあげた。とたん

「機尾平馬か、これはどうして 「云ふなつ」 と若様が貼んだのである。

意外だつたのだ。驚き

長谷新九郎でないかつし

は逃さぬぞ に第一の療法を立つて居り第二第 一の療法を取り去るか出三つの治

契約高多少上不拘御重話次第係員参上御相談申上ます

三并物產株式會社大連大連大連大連大連大連大連大連大路

火災·滋上·運送·自動車

保

險

京五011番 (春留所中间 本五011番

淡尿器科 皮属梅毒 リントゲン科

医学博士

スロドンアリンに決定機ンモル赤るよに實質短視の難勢虫 (右)雑勢虫るさへ楽と(左て向)雑勢虫るたへ楽をンチ

他に二百五十億人及五十億人あり定價(総則三十億人 四・〇〇)

進促で疑の短線に只はンチスロドンプ 及に強情すら止にるす線を用作 のそくよし線を用作すぼ むしせ現義を力効益

る近來觀門彩が駆ら研究しつゝる 神殿の作用な遺憾なく發揮する、 であつて研究中に賦するものであ 又は骨臓を割する事なく、経臓、 であつて研究中に賦するものであ 又は骨臓を割する事なく、経臓、

皮膚梅毒 水腫病腫, 大腫病腫, 大腫病腫, 大腫病腫, 滲透療法の威力 汚れが離れが痛まが耐ら早くかめ あり顔手足指の間股間に ムズ

カユキしの出来たる時が起い

んきんたむし汗母なれ、

或は何か、下田役営の防備の調

故障のない 色彩のよい

連市 京、 天 名 古 屋、 大 電話二・二三四六番 阪 四九三六番 福 岡

最上

0

品質

飲料・リン

レモン

スタウ

最新の

設備

最古の歴史

五九二二番

服 商

圓三十錢

間要)川崎田文次第配達致します

春のお化粧

クリームを御愛用下さい。御外出には弊店獨特の

器

療

生

番三五六五·二電目T一町速浪市連大

內地

院室完備

電ニ・セセセ六

医

械

各種舶來化粧品店內陳列

りと新荷着

割 京

出前迅速

話三二〇 六香

源泉・ 活動

ーゼル化學工業會社日本學術部より郵大阪市東區医町三和ビルヤング内瑞西 0 耍 弱

青春

0

進步せる男性ポルモン劑にして左記疾患に著効あい効成分を完全に抽出し生物學的検定の下に効力を一定学なる動物の雄性生殖腺より其水溶性及脂肪可溶性の 生殖器衰弱。早老症。性的神經疾患等精力減退。體力減退。精神力衰弱。倦怠感 特約店東京小西新。鳥居。三株式會社 武田長兵衛商日本總代 選旧長兵衛商

社會式株酒麥鳞戲

瓦

相當當

三百五二百廿十十顆顆顆顆顆 四國史

のが天皇陛下に

安着の御親電

六日午後十二時大連御

||程に對し次の如き電|| 皇帝陛下には御豫定の通り鄭國務總理は隣田首||戦を殺した

滿洲國政府當局から

扈從

の感想

總て感激
ご
莊
嚴

遠藤總務廳長謹話

幣職を員に依田政治(三数) 失吹 がいてゐる國民政所では今回造 のでは今回造

午後二時

支那造幣官

板垣參謀副長

十六日新に公共事業促

荷見米穀局長

公共事業促進局新設

岡田首相ご會見

銀貨輸出を禁止

**新通貨政策を宣明** 

を同時に作告を殺し、新進学と同時に作告を殺し、新進学と同時に作告を殺し、新進学

原長殷同氏は中國銀行汗氏歌に一原を受けている。

米大統領乘り出す

一次産業革命に

シコ政府も

(刊日

磯谷少將歸任

郷することなって、東山船長に

### 支の諸懸案解決 **教機關設置運動濃厚** 條 武 村 本 人行發 治代 喜 本 稿 人 相 縣 生 頓 里 南 人 刷 印 地 雷一 們 面 公 東 市 連 大 社 報 日 洲 滿 社 會 式 株 所 行 藝

**わが軍部にも反對なき模様** 

殷同氏を中心として

事ら塘沽協定に基く北支諸懸案の解決機關を設置せんとの響識層厚で、既に新標廳の中心人ったため、支那雌はこれを機に河北政務整理委員會を解消し、新にこれに代るべき何等國通」襲刊山に概義中の河北級影響場の影響

標金並び

際上は飛ど効果あるまいと見られ、機關たらしめてゐたが、日本人が、銀の略解出や増加すべく新くて觀。通路問題に對する政府の影響語問題の略等は増加するにつき、「林政監判家各一名宛を変態して、と観との勝きは増加すると共に、賞誉「從水遊監察委員は英米佛から金融 は獣日歌殿の戦災を裏書するもので、しかも一撃三名を委嘱したので、しかも一撃三名を委嘱したの 訪日の殷同氏

問題會は二十七日を調測國デーと「横濱二十七日酸國通」横濱復興 滿洲國デー 横濱復興博の

局設置

感みあり、依つて一郎所の裏意の程は ない、運用につい間の補強工作とす

金が銀に上海可渡は沈空的であることになったが結局来月八日の定例の 機關こせば 商務會で發給

皇帝の御態度

陛下の御姿は今もまざくくと思來た霧雨の中を御進みになつた神々しい おいまことなのです。お父さんの おいまでは、御光下さい。 おいっては頂けません?」 おおがにさら云ふと、明子は自 わづかにさら云ふと、明子は自

大連設 四月卅日午後五時 大連設 四月卅日午後五時 大連設 四月卅日午後五時 一五週一二八年 長 崎 電見島者 五月二日午報 原見島者 五月二日午報 原見島者 五月二日午報 原見島者 五月二日午報

にないことです

年後になって、脚に呼く可憐な ではい、間眺さんと呼ばいます ではい、間眺さんと呼ばいます。 ではい、間眺さんと呼ばれる。 ではい、間眺さんと呼ばれる。

原產地證明書 だ人に維持するこ でも不平等比率を

ら軍艦を這つても一時恐ろしくなったり軍艦をごつても一時恐ろしくない。★国が緩を心得るやりな國が緩 とだ▲強戦競争、 とだ▲強戦競争、

をもちながら、最後の言葉である しては頂けません?し

をは悪ひません。有川にきくと、 とは悪ひません。有川にきくと、 とは悪ひません。有川にきくと、 「人間は利益で動いちゃいけない。異常で軽くべきものだ」 い。異常で軽くべきものだ」 、したことを、明子は動えてみた。そして現在の自分を反省し、 を理解してくれるだらうと問分の心を理解してくれるだらうと問うの心を理解してよれて、父はきつと自分の心を理解してみても、自分には関かの見合ひや、假りの総職に出来ない。あいお父さま、天図にちがひない。明子は、静郷への影響にもえながら、耐るやうなの影響にもえながら、耐るやうなの影響にもえながら、耐るやうなの影響にもえながら、耐るやうなの影響にもえながら、耐なやうなの影響にもえながら、耐なやうなのかに、きつと離してくれるにちがひない。明子は、静郷へのかいまない。 云はなかつた。一芸はなかつた。 は自分の 部屋にと ぢこも つてる

学裁手本! 維方にも作 数百種の中から嚴選 した屹度お氣に召す

でお願ひしても?」 世は離をあげておつと明子の離はう かをながめた。しかし明子の離はう でかなかつた。 でかなかった。 でがはなっている。 でがはない。 でがはない。 でがしても?」

『大阪二十七日後國連』大阪歌は は二十七日午前十一時から川 は下日能羽起見に難し、米大総領 以下日能羽起見に難し、米大総領 ルーズヴェルト氏から鮒宝方を委 ルーズヴェルト氏から鮒宝方を委 米大統領威謝狀 ででは、職人ので、これが職にこの理像見の一致を見たるもの。 実態を極めてみるので、これが職が他については駐日海州國伊藤城 で、これが職がしていては駐日海州國伊藤城

苛酷な防遏國には

迪商擁護法活

七日の通

日北米より横濱へ開港の途中ア リウシャン群島アマラクナック りウシャン群島アマラクナック が難せるアメリカスティトラインのネバダ號の8・0・8を感 とと危險を冒して現地に急行、 登し危險を冒して現地に急行、 登し危險を冒して現地に急行、 登し危險を冒して現地に急行、 を致助し、日本海貞の義俠を稱 を致助し、日本海貞の義俠を稱 を致助し、日本海貞の義俠を稱 を致助し、日本海貞の義俠を稱 を致助し、日本海貞の義俠を稱 を致助し、日本海貞の義俠を稱 といる。 海車収入 二、四十八、七三八 貨車収入 二、四十八、七三八 貨車収入 二、四十八、七三八 鐵道收入增加

でられてゐることが、無言ながら直した。母が異常な氣持に贈りた

につたはつてきた。

歌舞するやうな調子だった。

「明さん、もう一度考へ直しては うに深く息をついて、

た三光西台の方も、こ

は仕方がありません」

府委員會の意見

当年一ない、(同技師)同上七日午後あじあにて來連七日午後あじあにて來連

件。同論查局官制並

内閣調査局長目以下調査目なども 殊にこの中心となつて活躍すべき 帰連に開連 まにもお願ひ致しました。考へ頭 あつたが、然しぢつと眺へて何もでもう一度……わたしは今お父さ 明子にとつて、たまらない苦痛で その言葉をきかされることは、

まり、ここでは、ここですのとはいるまし、では、ここですのとはいる。 はり今日東京館館で用上げた通りにして期間に比し客観吹入は百六十 「明さん。お父さんに態密なさつ 「お母アさま、わたしの心、やつこの名蔵牧師戦入は五萬七十 て下さい」 「明さん。お父さんに態密なさつ 「お母アさま、わたしの心、やつこ面の各蔵牧師戦入は五萬七十 て下さい」 はり今日東京館館で用上げた通りですの?」 ばり今日東京館館で用上げた通りですの?」 ですの?」 にして期間に出して差別合 総合するやらに云ふ。明子は云 ですの) 「お母アさま、わたしの心、やつにも、そのまと 「御愛下さいつて、どう云ふこと に、香をまぶして、暖めて父を に、香をまぶして、暖めて父を ではれるまゝ、紫の顔のあがる香 利んだ。そしてまた前の位置にか

橋本八百二繪

(53)

お父さまの御苦心なすつ 大家諸先生の考案等

球あり判

十四日神戸市立数護院に休敵と目

日

悶に窓鎖

怨み重なる共犯者の自白から

冉審の光りを仰

各方面から見難客が詰めかけたが をはくを脱落では無線電話の装置がない のに對して非難の繋が高いので、 のに對して非難の繋が高いので、 に統治中の荒川組所有のアラビア一職會の上機體引揚げの豫定である底その財施を果さず、ほ下大孤山一部郷中の各條最は瑕瘍に越き諸郷原子の財施を果立す、ほ下大孤山一部郷中の各條最は瑕瘍に越き諸郷の場所を開始せしも、外職追り到一丸を以て廿八日午前中に大孤山に 各旅客機に備

付け

**遞信局總務課長談** 搭載郵便物につき

會社の方針きまる 合無線電話機具會社に交 の歯に堪へない、若し右航空便被害者の方に對しては洵にお減

立教先勝す しき活躍の一歩を踏み

の大機張でき

知(第)長澤、森、伊丹(墨蕃)

日午後三時四十二分から天

帝立第一回戰

師專科生一行

ならざるに至ったものが少くない 工地税制整理準備工作ごして 大連市 及びその附近の 偏算定の標準となるべ 調査富時殆ど官有地で **願東局、** 價調查規 廿六日公布

満蒙の果ても何のその

科展の蓋盟

愈よけふか

ら五日間

14A 5

とび出した湯場娘

震災地から 生十銭(寫真は帶かに鑑

日午後六時人港にた、同意より人港第一の山東丸 山東丸入港

田既納地があり、そこに七七 **遼西地方水** 

十六町歩、彰武殿下に二百五町五一下に三十六町歩、新鷹殿下に百二下に三十六町歩、新鷹殿下に百二 id

羽月商

THE DISCHAR

けふ調査

の上引揚

一氏は機體の中?

に墜落

幼兒愛護週間

から二十六日午前四時頃迄に差出てゐると、右に關し鑑問局懸が誤

が勝又に前ひました。 一次により豊富に蒐集。是非一度御清覽下さいませ。 連鎖街 株に英國各社の今年度新製品は全力を傾注して及 「大学」といませ。 連鎖街

は二十七日午後二時半から底層連 前半は相當の接職を見せたが後半 に入つて干凝集業部窓に置え総局 二十四點九にて工大勝つ 二十四點九にて工大勝つ ラグビー戦 初を造製聘招を人職りよ場本の萩州長 來御に當辨御の見花御・非是たしませ すまい顧用愛倒食試御に答贈御に答

・ 中コートにおいて銀行、35-21 (審戦名、龍山南氏)

すら悪くグラウンドのコンデイシリ大連消費組合を述へ この日盤りうに 悪一版を交へた、この日盤りうに 悪一版を交へた、この日盤りう

大連消費敗る

26吉

ル勝 0

(=)

**过利大連支店** 浪速町三丁

東京浅草 御相談に應じます 28日 9 H 絶對漏らぬ完全保證付 大光作品· 内外の逸品 スペ 嘆きの マ 大長節祝賀大舞踏會 迎 ミヌエツ ツシャル・ショウダンス公開 常語原の光五四四番ノ は 草 三西 三柱草 連 瀬ス川 嬰 羊愛 羊ボ嬰 兒子子 子 見子 電話三。二二三九番 T 街 宴 氏螺 氏變變 鑛業

三二布節

























南戦の伊州安陽氏の戦略を

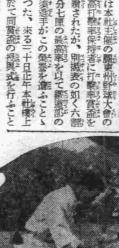
日韓『二十七日縣』然早大は前者を選び劉のコント、『東京特體二十七』に出るかの二つと發想された。

若原

法政の好打に壓せら

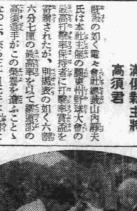
早法戰々評

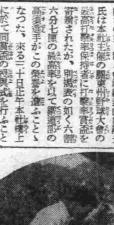




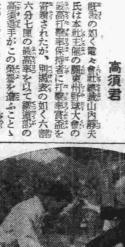










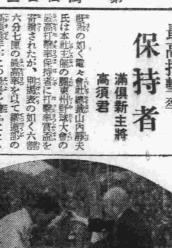


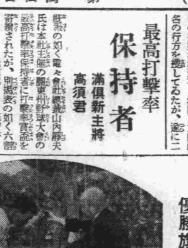




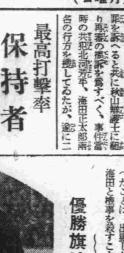


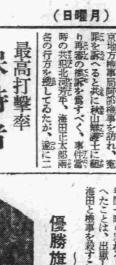






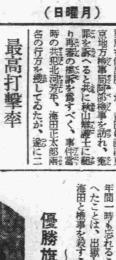


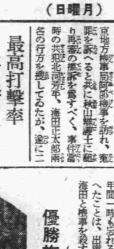


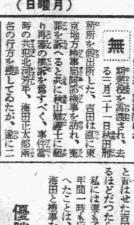


電々チー

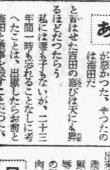
(上)は村田本社々長の授與式











目

米の中に硝石 密輸の疑ひ

ら向ふー週間会高が見愛き





大連連鎖街

トーキー 一

靜

中央映畵館目下上映中

ひ出、藝者の複路と 愛人 遊 江 (山内智)との間には愛し見すらある深い仲であつたが遊江の出世のために別れ、子供は遊江の世のために別れ、子供は遊江の世のために別れ、子供は遊江のであったが近江の出土のために出て弦に強子(川崎弘子)に引きとられる、三重子は渡路をで引きとられる、三重子は渡路をで引きとられる。

歌劇「道化師」序詞

ガー・ウキドーウルツ

リヒアルトタウバー

十時三十分開映三回興行 サ七。廿八。廿九日の三日間 階上八十銭 階下六十銭 松竹=ユース 10,30 2,35 晴れた10,30 12,40 4,05 よたりしつか 12,00 4,05 ますらを 1,25 5,30

部服

廿六日の

二十日書

十時三十分開映三回興行 サ七・サハ・サ九日の三日間 中 増上 八十銭 階下 六十銭 央 総竹ニュース 10,830 2,835 6,440 映 場れる木倉路 10,440 2,445 6,440 映 ぶたりしつか 12,00 4,05 8,10 書 ますらを 1,25 5,30 9,30 書 三階席 三十銭 館

吴

ハイキングの歌青山

回想の物語りから現態の概型に膨れて左樹野立たない駅の時後の大きないないで何等の概とないる際に変略の今昔がはつきり動比。 他のアーマの押持、或ひは物語りの内容といる既では深みに乏しくら 難に終ることを注意しつよも、他田樹野は新心の概率を終うしてある、但し全球に愛見の新派を駆撃を終らしてある。

オリンクヴェルの他の少女

マルセル・ダリユー

露西亞のカーニヴアル エミール・プリルシァルディ

ネラ形式の小曲

カルスジプシーの歌 ニイン・ヴアラン

四重奏 紋 樂 四 重 奏曲 紅梁四重

ダニーブの物語

見えない眼をしばだ

日

数信沙頭(四) を書の海が見に手をかけて、四・つの糸の説をしきりと合せてるた は呼かは、そがて、礁への音が心にかなよと、そい顔を新に上げて であなると、そい顔を新に上げて

手多濃氏の耐寒電源王、また親王の親色で名だかい蝦丸」

宇多源氏の祖敦諸徳王、また親王

版の製術を御歌せられ、武家製所の書りを惟み絵ひ、やがては鑑賞 といふ諷刺をふくめて、前司行展 といふ諷刺をふくめて、前司行展

「本朝で、整世の上手といはれる

花治 審作

F

目新純

金商器音音本目 社會式珠

謹

(195)

F

F.

f

休

年ら休ませて(Mr

心勞の爲

のを伴つてるるやうな容子であつ

でございます。上髪はそれを、性 の頃、しきりと脱はれる平家の曲 でございます。上髪はそれを、性 のでございます。上髪はそれを、性 の質、しきりと脱ばれる平家の曲

「そちの琵琶は磨作りのそうに見 日本で出來たものでございませら 「驚代では」 「驚くいおうはさでございますが 「農多いおうはさでございますが に急天皇の家四の五子、上皇とお なり遊ばしてからは後島孙院と転 なり遊ばしてからは後島孙院と転 いまする」

もれましたものでございまして、 もの融るところも、動はその性能 から敬へをうけたものでございま す故、まだ糸にも歌にも馴れぬ節

節義を数へ、響る者の末路を譲めました。その御心は、忠孝な道の

F対策 ウヰリアム・テル 新交響 祭

みんなみんな 歸ろ

大川

澄

里ちなった。

タイスの製想曲だる瞬動機自子ダイスの製想曲だる

護帳

高松

虚和

して頂きます

大連理髮業組合

「私などが存じあげた沙汰ではご

TO THE

痛に セロンノ(聖路心) 日本 橋 薬局

額樣

旅行用鞄 全部半額

連鎖街心齋橋通

電話三・ニニー〇番

町號

店店

の見

價品

賣賣

一十五日より三十日まで

陽氣のせいだよ

魔劍籠鉤

普通料金

三十錢

並木のあたしコロムビ

ダニューヴ河の連 モニカバンハ

三回連續與行

晴れて逢ふ夜は 外三名 明 本 晴 朗

明音

丸

廿早 錢朝

國館

中野忠晴

春春春

ナップムピア・ナ

ペテイ・稻田

ドニヤマリキータ

茯谷のり 忠

すだけに、今は亡き、郷・監察公とし、た、御気性のすぐれておいで遊ば、たいそうお心が合つて、動王だに時折、御側近の方々へ続きまだに時折、御側近の方々へ続きまだに時折、御側近の方々へ続きまだに時折、御側近の方々へ続きまだに時折、御側近の方々へ続きまたが、 か優れておいで遊ばすさうで、わか優れておいで遊ばすさうで、わか優れておいをのだと時すことでごっています。――その後島が脱ばま ヤン▲次ぎに長春座帝都キネマも マが一番県く影響すること」なっ マが一番県く影響すること」なっ

は道に長じ、騎馬と微軟は殊のほり、故障の講究にもおくはしく、

やうになつて來た

連中央館のRCAで日語のウエスを組ふことになる▲頭出いのは大を組ふことになる▲頭出いのは大

たから館は州銭

取揃へて御下命をお待ち致して居ります初節句御内配用に無の利いた品々色々

行





藤本二二二

柏

餅

うまい!て名高い

196

四點回活館







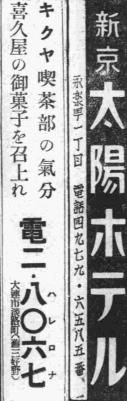


れば春は

タバコの一番うまい

てゐる樂みです何故な ここは誰にでも許され 長閑な春の氣分を味ふ





で一日中ホコー (やけど、ともやけの塗布様に妙なり) 皮膚病、胃腸病、花柳病、等婦人淨 神経療 リユウマチス 暖まる

類似品多い中で断然健力を示す唯一の專賣特許品 

一十九日天長節に付謹 h で休業さ むる總でのものが網羅されて居る……………が然し現代人の求料理屋ぢやない、又所謂カフエーでもない

店共)載きます(配差を) 樂こは?

浪速町 連鉱街

泰東洋行

Ø

日三四三日

大宮小夜子

勝

太

郎

佐渡を詠んだ情緒たつぶりな唄 威傷の曲・歌手獨特な織細な唄ひ廻しをお聽き下さい。 線メロデ

(HIIEOIII) 市

人 富 吉 晴

塗際 (中京 本) 神経痛の方に 大連型徳街四丁目 大黒届東店外用大阪 中 神経痛の方に 大連型徳街四丁目 大黒届東店 滿洲日報廣告部電(二)四四九一番 西川ふじん店

周代表 二·五〇〇九番

一等:五百円當3·大景品付繁華祭下聯合大賣巡加盟 資語學精學展響 ないないな

の空前の大見切

新き陣容の大決断!なれあるのみです

挙げて流線型の流行時代! れぞ時代の最尖端を行くメ

(今週入港豫定船)

海外高にも

相場は動かず

依然支那の對策を懸念

島勝に依つて全人

\$000

英地賣りたるも

大豆は强含

重役就任を可決

大連五品取引所總會

田中兩氏の

は仕手薄ながら奥地筋なは響り軟の強調と奥地筋質に低落し週央なの強調と奥地筋質に低落し週央なの強調と奥地筋質に低落し週央なの強調と東地筋質に低落し週央な

| W | 二〇 三九三〇 | 二千六百七十二車 | 三九三〇 | 四二〇 | 四二〇 | 四三〇 | 四三一〇 | 四三一〇 | 四三一〇 | 四三一〇 | 四三一〇 | 四二一〇 | 四二十〇 | 四二十0 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 101 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001 | 1001

根壁らずの薄霞内に終始見せたが、當市は人氣更に

人絹軟調

商

二十一萬五千枚五三五 一四九〇五二五 一四九〇

○九年度株式移動狀況は満洲か

◇北滅接収後貨物の北鮮經由は

脚る新値を追い職井安に転派の追撃念に 低激を続け東京部駅が先づ大邀を 低激を続け東京部駅が先づ大邀を

二十四日(水)

◇全腐職組九年度の地場仕入著

一二五五

◇滅州の穀價昂騰に外米輸入は

の昂騰は對支密輸のた

現物

化したが週末に至って値頃思ひの市場一覧に宿々たる落橋想まず思

理索を附譲し徹底的大整理を断行五月十日臨時株主總會を招集、整五月十日臨時株主總會を招集、整勝條筋の蘇繫を得るに至つたので

四川の採掘權

週末、歐洲好調

英商が獲得

報週

一上脱れ製膳を演じた

、週央は

二十二日(月) 満洲國財政

関地筋及びマバ

◇曹北嶽とザバイカル・ウスリ

東省實業會社

整理を斷行

近く臨時總會に附議

六分七に肉鞭するに至った 米國銀買上値

止まずニューヨーク現態公表相。してゐる、引上率に就いては八十一點と 日來の銀市場の熱狂高傾的は依一上値引上の最表をみるべしと變態。 布ーニューヨーク二十六日最岡通』 | 家は本日中に銀三次國內新電観賞 | 二よ

横濱からの一豆粕引合に

小麥暴騰す

活況の北滿特產界

交那税關の新對策

大津見本市を

人阪商人期待 参加申入既に三十店輸組大阪出張所へ

だした、週中の高低及び出来高は れ不人氣を呈し、他は一般に區々 での変動を出ず離内は既較に終されて人気を呈し、他は一般に區々

日滿倉庫人事《大阪特 設備不完全で

非難の多い大連の糶市場

合驅延定出日鐘東大土同滿電電錢新當

需給の調節不能

川口華商を招待

麻袋新味なし 綿糸、 人絹も商狀不勢

とも関係がはず新味に乏しい劣勢はに相場は伸び悩み週央産地安 を移して常限三十七銭五厘唱への を移して常限三十七銭五厘唱への を移して常限三十七銭五厘唱への を移して常限三十七銭五厘唱への を移して常限三十七銭五厘唱への は魔魔双方手懸り薄に仕掛けず保とを受けて遇初は産地休舎にて闇 七一〇〇六八三五 七一〇〇 大九五〇 六九七五

週間經濟 出來高(現物 三百二十四

はは微いて氣重く軟調に保合ふ今定 期(単位鏡) 会定 期(単位鏡) 各付高値 安値 大引 五月十二日級 三型の三型の三型と 三型の三型の三型と 出来高 百四十五萬個 今現 物(単位銭) 機関金 銀野洋 金野洋 一時 15歳の 11400 くまの 二時 15歳の 11400 くまの 二時 15歳の 11400 くまの 二時 15歳の 11400 くまの 二時 15歳の 11400 くまの 錢 保合

セロフアン互藝品 · 重語二七三二五番 · 直上的方

: 場馬ルトクド 江庄锡馬 八七五八二電・結構盤常連大

平

後場市況(計七日)

**職大阪出張所開催** 

報週式株

地株は閑散

土木も忽ち崩る

大豆保合

0

共出生生

國五〇五億

現れ、特産久綴りに無

三元の

五五五七〇〇〇





新装品

五粒で若返への一粒には暖然たる 新装品々切り

第一である 三倍の 三倍の 三倍の 一である 一である。 一大八五一十二番電声 一大八五一十二番電声

分れ道かんる

分成主ンモルホ性 制壯强·腦强·精强 製劑見頭 發 装 新

Model. SS - 200 Model. SS — 160 16桁型 20桁型 ¥ 475.00

佐友医院 法連信濃町九0 法連信濃町九0 二六五0二番



産婦人科・

| 一、市内各月に宣傳文を配布し保 | 一、小學校兒童に結核像防に關係すこととし左の行事を驚恥す | 一、小學校兒童に結核像防子 | 一、小學校兒童三年以上より結果 | 一、小學校兒童三年以上より結果 | 一、小學校兒童三年以上より結果 | 一、小學校兒童三年以上より結果 | 一、小學校兒童三年以上より結果 | 一、小學校兒童三年以上より結果 | 一、小學校兒童に結核像防に關係。

が可事票語と尊長と 小學校兄童三年以上より結核 行はれた、其の結果は左の如し 小學校兄童三年以上より結核 行はれた、其の結果は左の如し 一切望者の檢療を行ふ 日午後一時より西工會議会に於て 一段、並に常務議員の互選は二十三

俊(土地ブローカ)、常務議員中會長岩石憲人(電氣商)、同金烱會長岩石憲人(電氣商)、同金烱

三時まで無料にて當日午前

長、並に常務議員の互選は二十三

龍首山

の山開き

愈よけふ月見臺附近を中心に

×××××××××

ダンサー殺し

豫審終結

沿線からも遊覽列車

人で埋める程の壯觀を豫想

『秦天』 対熱の態の生んだ恐襲と し事性は二十五日整監察が、大連 地方選院で公戦に附されること、

鐵嶺電燈局招宴

是靈

電風四七五一番

奉

天

山藍

電話二六九八番

全山を人で埋める程の壯觀を豫想 に市民は心行くまで遊覽氣分をされてゐる と書とで緩和され而も明日は天 最晩の日曜であり相當の人出を見長節であり、明後三十日は篋領 るであらう に市民は心行くまで遊覽氣分を

これが電現方を東洋磁電支部宛に五年は甲種野校が鳴ばれ同校より五年は甲種野校が鳴ばれ同校よりでであるが、その一つとして東

H

しその**窮**追

まつて競展し行く奉天を奉天で意楽等の學校なく今後益々酷工業にしてゐる大奉天に未だ甲種商業下

は明答を興へられざるため左の如は明答を興へられざるため左の如 は明答を興へられざるため左の如 は明答を興へられざるため左の如

き上げられ職地手管まで支給さる

「第一覧作業院必然・毎むるで 名等來戦記録するところがあつた へる響だし臓はひを呈するであら郷一覧作業院必然 一年間でもあり も大連監討後二百名院展公験四十 | 機を盛大に原態して程祭の興を添年の総都良嬖者は昭和繋縛所の説 も小學生歐其他纜々來鞍二十六日 | 人力士の奉納相撲大會及び子供相【報山】旅行季節に入ると共に今 | あらうと後想せられ、過日來早く | 部の菱越にて減越域内にて登較素

を調査の質め管下各要、機に 派遣 を調査の質め管下各要、機に 派遣 を調査のとと、取機調査の上點策 を調査のといなり視察要要まりつ

悲談したが學年延長の仲は費意を を實現すべく荒木滿鑑學務課長と

となり家族日総著も從來の日総月、一来に此べ一點近至一點五分の塚像。 まれで月総者は從

宗大連商業は年二萬圓を補助) 一要請する事となった

結核豫防デー

設立促進運動

現在の乙種を昇格

に於ける決議に基き

露同様にて月給社員は百五十圓聞く處に依れば右增額率は略満

は自働式に調節が出來る標になった、五月中に第二水源 他用を見る豫定であるが同彩散語 地に取付工事を行ひ六月から同器 他に取付工事を行ひ六月から同器

新書市館を経覚する 深合自動車は 新書市館を経覚する 深合自動車は

バス乘降地 營口市内に設置

昭和製鋼所でも今回社員手當の「製鋼」満線社員の手當復舊に伴

ふこと」し這般の重役會

春季清潔法

期日までに居住者は充分湍震方を動行されたいと ▲五月十三日ー繊鎖附屬地中央 通以南及鐵道西至部居留地▲同 十四日ー同附屬地中央通以北全 部▲同十五日一得勝臺平頂堡鐵 部▲同十五日一得勝臺平頂堡鐵 部▲同十五日一得勝臺平頂堡鐵 部人同十五日一得勝臺平頂堡鐵 市

この問題の實現につきか

業には同市より七千圓補助)額の補助金を受くる事(大連

鞍山の観光客

例年より増加

昭和製鋼の一貫作業開始で

著しい學生の見學

大祭は恒伽により二十日午後七時大祭は恒伽により二十日午前十時大祭まりの發起にて祗・城内にて全鞍索

貧窮兒童調查

大祭は恒例により二十日午後七時大祭は恒例により二十日午後七時

鞍山春季大祭

は一切原典せぬ事に決定したととは一切原典せぬ事に決定したとの外には木標を以て記し薬除地帯の外には木標を以て記し薬除地帯の外には木標を以て記し薬除地帯の外には木標を以て記し薬除地帯の外に

政府の補助および在平日本人居 留民會、新聞社、日本整備隊の 義捐金、それに縣公署各職員俸 ら農産、設産、衞生と各部門に重 給百分の二を醵出し合計一千六 り詳細調金の上前記のごとく版本 百元を教濟に充てたが 近り きまっ しゅうことく版本

昭和製鋼所でも

**社員の手當を增額** 

認可次第満鐵並みに

時に特に甚だしく馴れない間は鑑いにで快な住地との感を興へる。こ

て研究が進められて居たが水脈地の有臭殺菌の敗良についてはかね

『安東』山水の美に懸まれて居るい、プーンとと転が懸まれて居ない、プーンと

5

春季運動會

飢餓線を辿る農民

熱河省平泉縣の第五區方面

放任せば匪化せん

を整へて融陽繁態の整子では、河東徳を始います。 連日連後異常の緊張地に戸別総常、検察職等のと 連日連後異常の緊張地に戸別総常、検察職等のと のるが二十五日夜より二十六日の 飲食店、飯館 を整へて融陽繁態を電影して 満人を脅して では、河東徳を始い 横察職等の を記入の名詞 では、 では、 河東徳を始い 横察職等の を記入の名詞 では、 では、 河東徳を始い では、 河東徳を始い 一本人を脅して 満人を脅して では、 では、 一本人を脅して 満人を脅して では、 一本人を脅して 一本人の のれ食店、飯館 のれ食店、 のれ食店、 のれ食店、 のれ食店、 のれ食店、 のれ食店、 のれるがこれる。

奉天特別警戒に

地方事務所倉橋副所長は 引掛つた廿四名

日下来游典をの分は △二日午前十二時六分着大連朝 部小學校五十名△四日午前八時 部小學校五十名△四日午前八時

電療科ハリ、キュウ科

祝

發

展

慢性諸病。中川。 神經系病。中川。 灸

中川明治療院奉天琴平里七番地

鞍山の天長節 後三時五十四分京城第二高

官名詐稱犯人增加

また。 「本天」天長節祝賀の郷兵式は二 中前において行はれる 歌 「天長郎祝賀の郷兵式は二 中前において行はれる 歌 「天長郎祝賀の郷兵式は二 中前において行はれる 歌 「天長郎祝賀の郷兵式は二 中前において行はれる 歌 「天長郎祝賀の郷兵式は二 中前において行はれる な 「本天」天長郎祝賀の郷兵式は二 中前において行はれる 鐵嶺の祭日

**萬盛商行** 

福

奉

天

出張所司

番の三五三話

ンキ塗工請負

け分別行邀をなし忠潔忠先において観兵式を終へ解脱するが常日はて戦失式を終へ解脱するが常日は 十九日午前十時より福奉座隊、郷 下に盛大に行ふ事となったが、當 日は午前九時三十分千代田通地方 日は午前九時三十分千代田通地方 日は午前九時三十分千代田通地方

メガマ。 ② **大** 學 堂 ′

鹽素殺菌器を

水源地に備へる

六月から無臭の水を供給

安東市民へ吉報!

知小売 奉天青葉町二







### 訓

田

工務 上務所

岡

本出

利張

t 雄 所







より管内電燈供給村落二十三箇村 の村長を離首山に招待し、酒間の 姓のであり相互の聯携に相當の効果があつたやうである

天

Ξ 和 合

【圖門】國防婦人會圖門分會では り留守隊長中村特勝暫長にพ問の上かりのである二十四日午前 によしたの等を欄をため蹴てより全會員 に逃し無問品を触りそれより監内が影問袋を授製中のところ此の程 に入り整内生活の状態を見學の上地来上つたのである二十四日午前 正午頃引揚げた(葛真は松原分會十時より迷院分會長り下幹部十餘 長の挟夢)

わが部隊に慰問品

誠心こめ

はいるとない。 はいるとは出張所を設け會員に はいると、然るに北鉱送収後端 があてるた、然るに北鉱送収後端 があてるた、然るに北鉱送収後端 となるに及んで輸送。

北満の一般的事情

哈爾濱の反消運動

豪所の移轉にすぎない、現地 費組合を延長したまでて語り

みる

小學校兒童佳作標語を印刷せし、自動車オートバイ班を編成し

商人側の言ひ分ぎ

實際には組合

る酷乱を残りした。 配を扱い中間の利益を度外視に反して演繹消費組合が凡ゆ

の 人商品の異常な高價は南瀬から突の 人商品の異常な高價は南瀬から突 祝して慶朝織及び新影迹選、 置北 に少なからずべ安を興へてゐる、

今旬新運動の慇懃に浴してるない 飲を吐露として衝帯を忘め市民は 取く院し時代に順應して営業者のかくの如き矛盾した状態は一致も

多分に國策を加味するもので北海 の如き形人の庭販上健來何等強 た地盤なき新開拓地に於ては疑に れ丈けではない、北海に於ける。 之に依つて見れば消費組み ず市中の物質はごく一部分を除の運賃値下が断行されたに非ら

現して反響があるか?、 営業者は いて極力物管引下げを強調したが て合理化委員會を作り加騰商議會當業者側においてもこの監考慮し

く外依然として 南瀬と比較にならぬ高値を保つて みるが こゝに 反消運動の重大なジレンマがあ るといひ得る

陽』遼陽仲町玉家本店の西昭幹部候補生任官 『潼

(歩兵) 消費組合支部山本明(歩兵) 保線區草木迫茂雄(歩兵) 同吉富安郎(工兵)の四氏は三月三十日附何れも少尉に任官の宣闕東十日附何れも少尉に任官の宣闕東

**安児館へ左記の通り寄贈があつた** 



◇潜伏期には危険

THE WISCOUT AND THE PARTY OF TH

云ふ様な場合が非常に多い。

◇輕視してならぬ

すで、不快な現象を起して來る、

◇こんな症狀の人

三期標章(ほねがらみ)の時代が 東てゴム腫や内科の離廃を膨した。 のたりする。然し斯うなつて騒ぎ とったいまない。 といいのでは、既に手避れと云ふ

は、様々な變化を來たして來

ると、病勢は次第に悪化し、第二億は健康だ」などと安心して

・ はながらみ時代

・ されな、前にも云ふ通り、様く
・ なったとか、融密製験の証拠が観くとか云ふ時は、何を置いても層いても層がある。

・ はなが必要である。
・ はながらみ時代
・ はながらみ時代
・ はながらみばればを再現するかも判らな

日

耳鳴り頭痛も

すみ

なぜ春は梅毒が多いか 注意したい様々な症狀

色。の 膚\*皮°ご毒:體調

▼人體の皮膚の色艶――これは誠に大切なもの、は を実化する力を持つてゐます。 を実化する力を持つてゐます。

た人間美と云ふものは、全く見られないのでありしても其の人に病氣があつたら、所謂、生きりしても其の人に病氣があつたら、所謂、生きりを美化する力を持つてゐます。

▼殊に、梅毒とか體毒があると、必然的に皮膚 に依つて、自然に不快な、所職養素色を除くことでつて、自然に不快な、所職養素色を除くことで、見下黙സなのは驅極内服業をして、見下黙സなのは驅極内服業 骨艦艇の審素を解消する結果。自から艦隊実に人りにくいが、唯だ艦権内服薬に使る時は心液やりにくいが、唯だ艦権内服薬に使る時は心液や心緒色を呈してゐます。

行洋治明島靑

れば勿論ですが、曹

ます。要門家から見

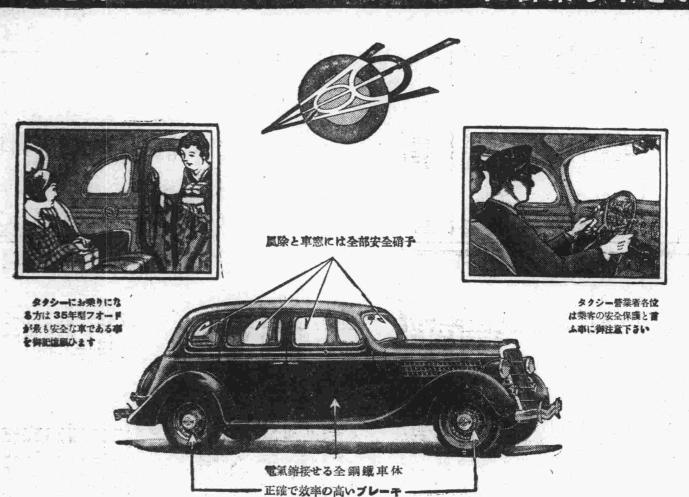
梅毒性吹出物 擬錯東京一OH雲電話茅場八〇番九〇番 郷、野になる。近の情報、大田の東、野の東、野の東、大田の東、山の東、山の東、山の東、地名東、社会する でいた。 をできない。 をできなない。 をできない。 をでをできなな。 をできなな。 をできなな。 をできなな。 をできなな。 をできなな。 をできなな。 をできなな。 をできなな。 をでき て梅毒性疾患に良効あり。 は絶け数 **王親**。告庀用实 二間田麓太商店 歌 造 即 商 帕排 御能染 大阪市南區安管青橋通山一回 (相塲表進呈) 木綿厚 司料 其 前 掛

店商太蔣田周

家庭薬として知られる、 薬ベルツ丸を服用して、 徹底的に 薬ベルツ丸を服用して、 徹底的に 薬の酸素を消滅する事である。 は、今更ら云ふ迄もないが、これは、今更ら云ふ迄もないが、これは、今更ら云ふ迄もないが、これは、今更ら云ふ迄もないが、これ 油油 拾拾八六五四参武臺 五馬馬馬馬馬馬馬馬馬 馬カカカカカカカカカカ カカカ半半半半

ンヂンエルゼーィテ 店理代總洲 滿 會株 胜式 **會社 山岡發動機工作所** 四二五三

### 35年型 19 タ 御乘 下 さい



タクシーの中では1935年型フォードが一番安 全な車で、操縦者も乘客も皆下記の特長によつ て完全に保護されます

1. 最新式電氣鎔接によつて製作された全鋼鐵 車体 2. 前面風除硝子、扉、並に後部窓硝子には全

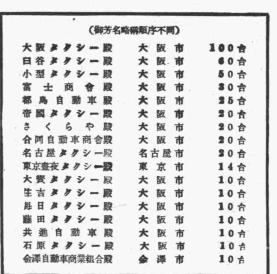
部飛散しない安全硝子使用

センターボイズ

2 35年型フォードの重量分配法は搭乘者の座席が前後車軸の中間に安 定するやうに設計してありますから丁度鉄道客車の中央部に着座して居 る様な安楽さが得られます。

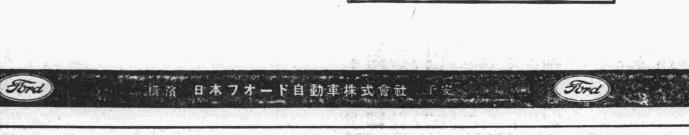
3. ブレーキは正確で效率が高く、ペダルを 輕く踏む丈けで軋音を出さずに速かに停車し ます。要之、他の同級車より制動面が非常に 廣いからであります

下記は數軒のタクシー會社と最近御買上げ を賜った35年型フオードV-8の臺敷であり ます









**旦日旦旦** 四八五六六

步金步步步

系。 計五四二·同 十六八八· 手步銀飛·飛

四五六二

-四二•三

陸職の最大目的とする加盟協會
規定を定むると書いてあるが、別一六・三〇(奉天)國民の時間「皇われ/〜満洲に在る者には別に 六・二〇 ニュースに追かない位でまる

あちらの

幸促

【上】<br />
この素晴らしい精力的な

法政大學に

が記りした。 ★正確 本正確 本正確 大田治神宮外苑野

對局者の言葉

・此處より他

まい、八年計畫・世界制制・の

いか、吾人はその情神を諒解さ

さい、たが関連を忘れて組織の完成といふのがある、事の完成といふのがある、事の完成は最も必要な

しいものと云はざるを得ない

城部會に瑟せ切らぬ陸轍ならそのすればよいので、地域内の事を地 地域の事は陸

ヘノ十四(紹分)

六四九八分分分

〇三六はノ十六(22分) 〇四〇にノ十二 〇四四にノ 十(1分) 〇四八ねノ 四(1分)

阻むが如き傾向にあるは歌かはしれが如き傾向にあるは歌かなりを映きアマチュア精神の高揚を本陸戦の指遣は加盟協會の触种連 然るに最近の日

商、満洲の地域を代表する陸上競 (捨切は內以分一し但)間時七各

日本陸上競技聯盟

行き詰りを感ずる

日本棋院

四大

五六七八九十二 三 五 五 五

三段

共黒蒲モ田原

副

專

良いか?

(1)

= =

新京百キロ (MTCY五六〇KC) Ŧ 殿舎の存在は意義を成さないまで陸職がタッチする以上、地域

本・四〇 趣味藤座(鮮語)「瀬洲 の風習」へ一)を習み、一、一〇・〇〇(哈爾濱)「北南の時間(繁語)」、講演「過去。現在・未來における愛西亞の子供達」「アルセニエフ」、ラデオ・スケッチ「私が大人に成つた時」ペトリン作、カルボフ、ペトロートリン作、カルボフ、ペトロートリン作、カルボフ、ペトロートリン作、カルボフ、ペトロートリン作、カルボフ、ペトロートリンド、カルボフ、ペトロートリンド、カルボフ、ペートリンド、カルボフ、ピアノ伊奏ニコラエフ三

連(大五QAKK)

★・二五 ラデオ精操(日語)★・二〇 氣象逃殺★・二日 ラデオ精操(日語) 語) 京ラデオ體操(満 一五ラデオ體操、入港船の (新京)ラデオ體操(衛

五・〇〇(東京)子供の時間二・五〇(東京)經濟市況 後手 七段 梅 澤 鳴 石 先番 五段 町 田 光 雄 お

々樂隊(電氣遊園

五も好點ではあるが(は十二) (自) 四十と聞へてはうまいや (黒) 四十一で(ぬ十五)のト對局者の言葉 (黒) 三一に打込むべきでした | うに思はれましたがー 1・1○(奉天)子供の時間(瀬部)▲唱歌(1)授歌(3)維身歌(4)小船(3)港天快部(3)維身歌(4)小船(3)港で(8)小船(3)地面

鐵道

教

英語 柳町五五番地 柳町五五番地

女中

其他各種試驗

邦文 タイピスト短期養成 ・大連市大山通 小林又七支店 ・大連市大山通 小林又七支店

市內越後町容

三河町 池内 電二・八六七五番 吉野町 一萬堂 電二・七八五九番

最高級

三河町 他內

水質間家の大きので

- [3]-

大幸繁 と五)にトブ といっては却と然の深い手

編の

٤

十五 被三行 體行

回要回

の文字に御注意お買求め下さい れまなパンドやニセモノが類出 東京市神田医東神田一番地東京市神田医東神田一番地 経帯です!

古本 高僧寶入御報参上
古海 特別高僧賞交ます
特別高僧賞交ます
・二五九五

イワキ町 新古寮 電二・七四三五 フョー品高價買受

電話と金融を

お知らせ

好適なスポーツト

吐盛さ等によって日本

Ξ

金裝爾米

飛車

桂属

て本場の學生チ 東京朝日新聞の招聘によ

へ學が主體となって東京

特本選出

手

先 六段 六段

信

堅高段棋戰以

し、平野君は 一下で見ると

吉

カンフットボールチー 出来た。昨秋早明立の三

トボールチー アメリカンフツ

或ではハワイ生れの名投

五

靈

**愛** 

有林氏の盛力で第二世も

かよくする 女性の生活を明るく 海外諸國の專賣特許 優良國産金牌受領 ピクトリヤノ 

保證する最もお徳用の月快を一蹴し併せて衞生を これこそ月經時の不安不

大連市吉野町六龍二・六三一番 大連市吉野町六龍二・六三一一番 大連市吉野町六龍二・六三一一番 大黒町一〇六 電三・一〇五二番 大黒町一〇六 電三・一〇五二番 大黒町一〇六 電三・一〇五二番 大黒町一〇六 電三・一〇五二番 大黒町一〇六 電三・一〇五二番

せ有たし

**斉間** 二階三量濁身の方望む 交番裏 兵

近着町一九二電三・二五三七 ではいたします、大連 大連

質賞 出し大勉強、大口歌迎 円書 那文タイプライター 田書順書 電二・七四〇三 大連市大山通 小林又七支店

**軍犬** 8V血統付背黒優

常盤権河島ミシン電二・六六八四

医院·治療·名薬 坂本醫院

田上上と 東京語記・九三六〇番 東京観の演奏の病、物務の方の養養 東京記のでは、物格の方の養養 大連官漫町帝國館前零二四四三四 まむして小松家本店 ので、果蛇の蒸焼、猿頃の黒焼 

二十七日より三回連續興行二十十日より三回連續興行一本。 機二主演 といだよ 側 籠 め 籠 め 瓶 大會 を がたま 演 といだよ 映画館内 大連家**畜醫院** 

内地・土産は逐東百貨店
本齢 十二酸より十六酸 2両十一時より午後二時迄
大連市監部通二七 岸 洋 行

在滿洲獨特製作 業各曾公署各會社劉承認技術者 共讀遊班度 供讀遊班度 質が クリーニング商會 大連市山縣通り
大連市山縣通り
代理店大三商會 寧 2 是 1 - 2 完全
中本海。權太行(×田權太行)
日本海水四月廿八日 關東州
日本海水四月廿八日 關東州
日本海水四月廿八日 關東州
三本海、九五月十五日 慶短經路
「大海、九五月十五日 慶短經路
「大海、九五月十五日 慶短經路
「大海、登山、浦镇、黄、宫渠、舞山、木 海、、大泊(案內書送呈) ■ 朝鮮郵船 三 近海郵船 当 日本郵船

看護婦、附添婦 家政婦派遣(際福) 大連四部看護婦會主 大連四部看護婦會主 養婆上崎マクエ 大連四年看護婦會主 朝日紹介所 谷 島谷汽

|| 日清汽船域出帆

共済寮電話(2)三六六三番一日泊込一圓より西公園町五七 家政婦 家町五七 家 攻 婦子八八番

家

P. 医院·治療·名薬 A

**胃病** には伊勢町薬局直途 第二胃の薬を

子守

妊娠あんま小児指虫酸 乳もな、腰痛、手足の痛、胃傷病 乳もな、腰痛、手足の痛、胃傷病 得利格諾賞 Torigonopin 要で記事型 大連市信濃町四四 大連市信濃町四四九七番 

禁集 夜情郎・ \*\*\* では、 \*\*\* 九拾銭 電話 \$ 二四四九一档 \* 唯名在社 金五拾钱增 二二六九五档

電話(2)三九七一番電話(2)三九七一番 電話(2)三九七一番 早川齒科腦

呼吸器障害に入れたが、

き、東連劇場角ひたちや

伊勢参拝三十三回忌十三回忌祖先高等快養新道視察研究の高め歸郷が行中の處四月二十四日解院從業右お知らせ迄如斯に関座院大連市浪滅町五丁目二百一番地東の大連市浪滅町五丁目二百一番地東の大連市浪滅町五丁目二百一番地

話本社2三三吾妻庸2呎三支專屬有扱 國際運輸株式會

山窯ビル二階デワーハウス 山窯ビル二階デワーハウス

水蛭有りま

根本藥局

御問合せ

大連沙河口大正道八五 三英島會 本病 そいまに良く効能認あれ

鶴見齒科醫院

公園町六九 電二・八二〇三番

区大阪商船出帜

破揮し得る基です

オークルニ酸色 |ブ健| 濃肌| ル康| 肌 |ン色| 色色

お化粧くづれせぬ色自粉です

どなた様の地肌にもびつたり合つて 手輕にお化粧出來て ウテナ水白粉は か化粧下いらずに ホンノリ

魅惑的の わざとらしくなく ムラなく よいのは 美しくはえ 理智美を

良質である証明です お肌のお為に最も

お化粧榮えの點からは よいのは



店商吉政保久 鄉本京東



群英樓茶館 電話(2)(三三五二

大宴會より、簡單一品料理迄添洲一大北平料理、六百名の

學學遊台創榮 **师叹器。消化器慢性病** 腎臓・血壓及婦 人内科 師尖・肋膜及慢性諸病 X约完備

連鎖街の問屋大島屋へ 白米下落相場は 電三二二〇〇番

品質升目確實 配達迅速

特色 室料 バス付四圓五十錢、五 二圓、三圓、三圓五十錢、四圓 ナニワホテル別館

治原開始 州醫院 ニーせの大四番

は方御の上賞御 すまりぎかに元造製 郎

のパスタ前 軽度なるは一回の貼用にて 高度なるも數回の貼用にて 良果を期待せらる………… 100瓦入 平.90 500瓦入 平3.00 東京●室町

三共株式會社



三共の薬品の定價と簡單なる 説明とを載せたる册子「三共の 薬品」あり御入用の方は此新聞名 御記入御申越下さい帰呈致します

(說明書進星) 液、エキス、錠、末、注射液各種 東京●室町 三共株式會社

脚気にオリザニンを用ふれば、速かに治に就かしめ得るは多數實驗諸家 の報告に照して疑ふの餘地なきとてろなり…

オリザニンは又、脚氣の外、人體必須の副榮養素として

種々の場合に賞用せらる....

(1) 熱性病者の榮養保特に、食慾不振に (2) 姙婦便祕姙娠嘔吐に、 姙産婦脚氣に (3) 泌乳不全に (4) 虚弱兒の健康並に發育增進に (5) スポーツマンの心臓力保持に、疲勞恢復に…



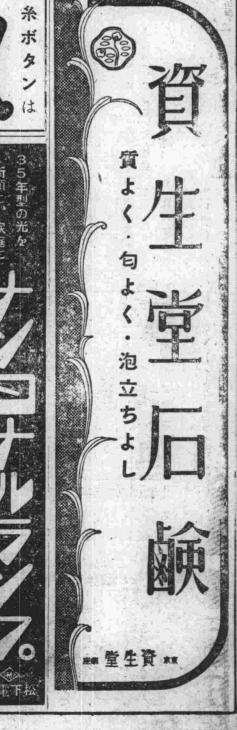




東京大森

ラデオ受信機

分離受信·体裁·萬點●



春季 競場が第一日間が報

スの幕を切つて潜す、

版版明像を更一節が行けれ、三日は全帯協民態級の園島市低下側 音響、全帯新聞社代表者との無線の関島市低下側 音響、全帯新聞社代表者との無線の下に午前九時から全帯長野原一日目が響 重主艦の下に午前九時から全帯長野原一日目が響

記念事業

まり金市長自ら之を選定後間の登

體育日」開設

新京市が計畫に着手

電るとして市内各配要由に 動るとして市内各配要由に 動物に

皇帝陛下臨御

軍司令官主催の一大賀宴

官民擧つて奉祀

ふ

國都の盛儀

頁四十共刊夕朝

オールド

門侵條約交涉

より意思表示

スコッチ・ワヰスキー

**歓喜の情に堪へぬ祝日であ** この陽春最好の佳節、逢ふ

天長 こに君臣一和、父子も及ばら 線に感激の響きをゆるがす。

ぬ。現に過去數年間の國際

東駐屯軍を西部 日滿蘇國境處理も包含

粉爭處理委員會設置案をも含ましめて能國政府に難し述き勝來に日講解不優職條款 総絡の突渉附近部に移動する必要上蘇聯政府の傳統 的主張たる不可侵條約締結に廣田外相の蘇國としてはドイツの再軍備を練りて緊張せる歐洲の政局に對處するため、極心震響さる日蘇や可侵條約の総総を希望して居る模様である。 五大便は最近本國政府の総を受け我野野各方配の意向別事處理委員會設置を主張したがこれに點し蘇聯政府は難に昭和六年末聞國の途にあつた荒鱗大便に踏粉爭處理委員會設置を主張したがこれに點し蘇聯政府は難に昭和六年末聞國の途にあつた荒鱗大便に踏粉爭處理委員會設置を主張したがにれた點し蘇聯政府は難に昭和六年末聞國の途にあつた荒鱗大便に踏粉爭處理委員會設置を主張したがにれている事を提唱し三國委員別北畿護漢交渉成立後屬田外相は日瀬蘇三國間の諸叛衆を順次に解決し東亞の平和職立に完出すべく職人財日蘇聯大工業の登録の政治を表 トヴイノフ氏)

要海軍國學 張

◇開始期 五月三日、期間約一ヶ

定を侵犯して潜水艦の建造計畫を

い、今更批判の限りではない。 目下建造中の潜水脈は一隻もなく及これに對する計畫も何等考へられてゐない、蓋し總での海水脈は一隻もなっられてゐない、蓋し總での海面間組は近くロンドンで閉かれる英獨海車會議において討議される。

、佛、伊の建艦計畫

東京二十八日殺國通」 陸東省では一兩日中に北支配出戦の行動をは一兩日中に北支配出戦の行動を を合し次で満洲出動各師観音守部 をの行動行はれ南、荒木、真幡各 下海、棚川中崎、故金谷前窓線橋 大海、棚川中崎、故金谷前窓線橋 大海、棚川中崎、故金谷前窓線橋

氏(山下汽船大連支店

洲電業會社々員)

數學氏(奉天醫大敬授)同上

月中に鬱念の鬱である

大審院長

囑赦巡洋艦十三菱、經巡八隻、 屬逐艦五十七菱、航空垛艦四隻 屬逐艦五十七菱、航空垛艦四隻 上十九隻、其他航空隊飛機四百七十 七樓

演習課題、作戦第十六號の想定と職合艦隊リープス提督から大と職部署につき大演習機司令たいが、 大演習の目的は

防禦を主どす リーヴス提督聲明

米國聯合艦隊今回の大海軍演習 は米國海軍の能率向上を圖ることを目的としたもので、演習區域は東太平洋乃至それに接する海上に限られ間は半米國目身の海上に限られ間は半米國目身の海上からは一歩も出ないものである、演習の想定は一九三四年度中部太平洋バナマ方面における海軍大演習同樣米國海岸を外であからの攻撃に對し防禦するにより

潜艦建造否定

イツ政府聲明

米國大演習計畫 おるから二ヶ年に十二隻を起工 ・ 本艦二隻、エスコーター六隻、計 ・ 大艦二隻、計二隻起工の像定で ・ 大艦二隻、計二隻起工の像定で ・ 大艦二隻、計二隻起工の像定で ・ 大艦二隻、計二隻と #記だから二年間に合献三二髪の を対象事になつてゐる ・力艦二隻 ・力艦二隻 要念しつよあるかゞ明かに察知さ 主要海戦國が如何に海軍力機機に

後任は林氏

北陵賽馬

四十分看列車にて歸任四十分看列車にて歸任

定 「東京特置二十八日孁」近く停年 退出する神に大歌院設後出につき 小原法相の意を承けた金山次語は 二十七日城被事網段を訪ひ大歌院 長郎出について同氏の腕起を促し 大歌院の交響も椛氏の腕起を促し 大歌院の交響も椛氏の腕起を促し 大歌院の交響も椛氏の裾起を促し

歯會議は暫定的に五月の第

◆佛國側 『パリニ十七日 國通』二十七日嶽城府が澄水駐十 三襲越道を拠定したとの報道に艦 上佛城府記途でも少なからず狼礁 してゐるが愈々この報道が艦級さ れた場合は英伊南國城府を譲つて れた場合は英伊南國城府を譲つて 職の發生した以上階談では新かる をできか合かを歌談し必要なしと くべきか合かを歌談し必要なしと をでは新かる

ため同上新京へ

蛇角

ともドイツの膨影が過ぎるのか、ともドイツの膨影が過ぎるのか、それ 如園際間の話題を続はす。

夕利は休利します。二十九日は天長節奉二十九日は天長節奉

滿洲日報社

中味などはどうでもいゝ、外観

本型団像のマラソン競走、艦の中にスタートを切る。

御寫眞奉掲 の御寫眞謹掲に

が成して受象を膨新し際成引法官 を続けてるるが更にこれと所行し で、引法官の養成に大館の海繁を、 先づこれが第一着手として従来から最も思い とされてゐる訴訟歌 野東、即出館の養成に大館の活動。及び終綿を潔錦殿座に行ふことに書には が出版態態がのため引送部度の すところあった、師ち訴訟の憲理 な記蔵に職しては近來各種の転告 の新京電話』 演州國司法部では治 る礼令を殺し登引出官の反省を起 るところあり又統記報告書の詳細 でである。 一着手として従来か の前上をはかること」なり 司法制度大刷新 治外法權撤廢の前提に 法院、檢察廳に嚴重訓令 及び終結を標語破選に行ふことに 就てはさきに司法部から刑事訴訟 を表示が近来各

一合は殿が腰部に戯する部脈合した一般するものあり今後放意に膨偏の 故意に依數人職を多く記

だれ、若人ら!鰹脚よくレコー

本日廿四頁鎬

を容談して二十七日左の如く歌明 との歌に鵬しドイツ國が豁はこれ との歌に鵬しドイツ國が豁はこれ との歌に鵬しドイツ國が豁はこれ

ドイツ潜艦増建に

英佛大に狼狽

兩國共同で再抗議か

大連へ

なりとしてゐるから結局後出大都一 第十五驅逐隊

れる

『安東電話』渡日の途にある北東 総路局長殿同氏一行五名は二十人 部分のである。 日午前五時二十分安東道通内地に 同つた 殷同氏一行 止しく認識するには、我が日本か日本に於ける天皇統治の本質

おが日本に特有なる世界観を、わなに基いて闡明にし、これ等が民族の郷での生活態度について本國民生活の中心であらい野史的前に社會的見地より深厚に一一年、天皇統治の本質が大皇の御地位を正しく無勢と一年の世界観においては、大生を続着の本質が表面によが何よりも必要である。 ある、といふ次第であるに至太後言せば、わが日本民族に傳統一部したが天皇の御地位は、おか天皇の御地位は、おか天皇の御地位は、おか天皇の御地位は、おか天皇の御地位は、これ等など、一世の神経の本質が表面にあいて関明にし、これ等など、一世の大皇の御地位は、これ等など、一世の神経の様々にあいて、一世の神経の郷である。

服し行く所の一の生能機であると 脚をのであつて、かの脚米流の園 家臓との根本的なる差異は、實に も別々には考へられぬと脚る版に を加りなる場合において も別々には考へられぬと脚る版に

帝國憲法解釋の見解

たる後に自己の利益や幸働を意識して始めて社會へは、第に社會人たる個人であり、社會の人であり、社會の人で、第に社會人たる個人であり、社會の人で、第に社會人たる個人であり、社會の人で、第に社會人たる個人である。社会で、一個人は、第に社會人たる個人である。社会で、一個人は、第に社會人たる個人である。生れたると、一個人は、第に社會人たる個人である。生れたると、一般で、要除研究の便宜上、一般でで、要除研究の便宜上、一般では、第に社會人たる個人である。生れたる。

質についての概念を明かにしたい

天皇統治

の本質

と探討を結んだと云ふ事實は歐米と統計を結んだと云ふ事實は歐米

過大 に解はつてるたこと

北鐵接收後面目

合で満員

哈爾濱を襲ふ

視察團體の大洪水

四月下旬から約半ヶ月間に

申込濟の分だけで千名以上

沙州

倫敦、紐育兩市場

決定價格の維持

政府に善處を求む

妥協點發見

佛蘇協調の

悲觀、樂觀の兩觀測

◆ リ 静側 (一) 聯盟規約が 全文同様になつた理由は制裁規 定の緩動に時日を要し制裁の機 定の緩動に時日を要し制裁の機 を失するにある

ポ太使、ラ外相會談

10年長に對し安協の餘地あり 協力を約するに於てはフランス 協力を約するに於てはフランス

再び撒水論 创

行しての見職に従れば鑑再輸の一十戦ヶ年間海外の近代都市を脱出ては反駁の價値無きも懸圧

るには人工雨天式大量搬水を

◆四月一日より大齢場、山際語、 大山通に點し試みに撒水を禁止 したる當局に感謝の意を表する (三河町道路変養會員)

収包 に立ち歸つたものだへ云へる、髪に当につくことは機

酸に低酸する歐洲人自卑は多く春のに低酸する歐洲に同いもので極東方方酸から歐洲に同いもので極東方方酸がの大は同 関にかけて体験をとる慣例と を常局者は云つてゐる。東も と常局者は云つてゐる。東も と常局者は云つてゐる。東も と常見を と常見を と常見を で・北歐接収後の殿軌線は名質。

大〇〇瓦…… 大〇〇瓦…… 例 四 円 円 円 円 円

星ケ浦の寳探しへ

日本各地名産

珍

数

お花見だんご 一五ヶ入折點

皆様の御参加を御待ち致します

Joy of the Taste

清 酒 澤 龜 二合紙 四 打 ボケットウヰスキーグレンマー ゴ 打

大九-五·二 話電

大山涌

店

界各國酒類

食料品

要すればこそ

**脳橋本日市京東は集告報験賞** 墨塗りよ店商島三元漫田町本

奉祝

謹

T

本

日

休

業致

L

ŧ

### 美濃部系憲法 行政處分は見合せ 改訂

京 (1) 日本屋洋服店郷三十周年記念 1 (1) 日本屋 1 (1

柏

餅

取初

揃節

へ旬

て御

御下命用

をお気の

ち利

致い

して品々

り色

大山通り

葉舗舗

行來連

トン氏の

最近の國際列車

1・シカゴ本部を代表し來月三日 さ十六萬の會員を有するロータリ

區大倉に出席のため去十

人銀行幹部

たばたの勉强

丸で門司に向ふ筈 後市中ドライヴをなし更に龍王塘。

行洋泛近口營學建設

◇日程

大宴會より、簡單一滿洲一大北平料理、

朝鮮 特別 小丸一 (久方・町五番地電話・2・三〇八七番店(報徳) 三丁目電話(4・九八六六番店) 2・四七四〇番店(4・九八六六番店) 2・四七四〇番店(4・九八六番店) 2・三〇八七番店 一一七七九三四九八三八 圓圓十 十圓十 圓 圓 ○ 十 六 十七十九 五十七 八十五 十 十 銭銭銭銭銭銭銭銭銭銭銭銭

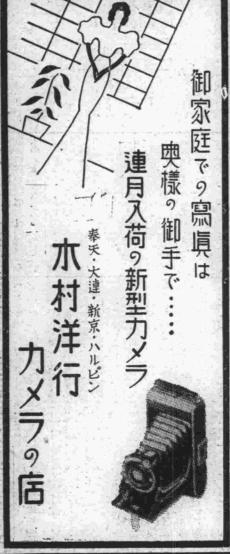
京都上賀茂

**群英** 

受渡高四月限麻袋 熱帶生物研究 自二〇、吉本五〇 高二〇、吉本五〇 盛昌二〇、三井六〇、裕 ルドック 饭大 屋亭三 京東

所十二馬力證明商工省工業試驗



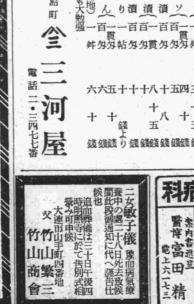


樓茶館 品料理 充 百名の 電話(2)(三三五二

屋河三の强勉 町 六六五十十十八十五四三二二八 十錢上 五八 + 鐵鐵鐵 的 緩緩緩緩緩緩緩緩緩緩

一河屋 即此段倒通知に代へ遜告仕官中の處二十八日死去致候を別して、一大郎子後、豫而病氣療 等み可申候 時明照寺に於て告別式相 追加葬儀は三十日午後四 山山齊雪









々と進捗 加藤哈爾濱工場長談

當局間で協議斡旋中

がとして北海を祝め殿く全瀬に版 がとして北海を祝め殿く全瀬に版 がとして北海を祝め殿く全瀬に版

を海洲國人りとなる時は日満南 「たっぱ、河川國と協議中で のため散身的努力を拂ふる ない。 のため散身的努力を拂ふる

瀬大順谷は渡滅し加ふるに諸郡艦 社ぎ三百年の歴史を今に返さんと り來應賊の擔行銀製となりしため んとする名頭の第二に更生の力を ・ しかの取引をなして居たが事態 ・ 製鹽及び秋吉敷造局では此の得え の厳労に過ぎず返に昨年は一時監督の厳労の高階から市配極度に放戦し

産業開發に備

撫順驛

愈よ正式に具體的運動を開始

請願文を提出す

満洲國入りか の後藤映範氏

新 最近工場も職工を二百人ばかり 55 新 最近工場も職工を二百人ばかり 55 新 最近工場も職工を二百人ばかり 55

| 神置不法の数々 と苦 をならし反論関同盟を協立して類 | 大学の家族連は何れもその措置の | 大学の家族連は何れもその措置の | 大学の家族連は何れもその措置の | 大学の家族連は何れもその措置の 第一次では、一般のでは、 のででは、一般では、一般のでは、 のででは、からでは、からでは、からででは、からででは、でいます。 にありが、大地方にも変及して前北 び極東方蔵に残されたのといます。 にありが、大地方にも変及して前北 び極東方蔵に残されたのといます。 にありが、大地方にも変及して前北 び極東方蔵に残されたのといます。 にありが、大地方にも変及して前北 び極東方蔵に残されたのといます。 にありが、大地方にも変及して前北 で極極的膨上は何れもシベリヤ及 にありが、大地方にも変及して前北 で極極的膨上は何れもシベリヤ及 にありが、大地方にも変及して前北 で極極的膨上は何れもシベリヤ及

頻々、引揚後の悲しき情報に

對同盟說

**感高まる不安の空氣** 

當分延期 龍首山々開

する事になつた、全市民が折角窓であり、二十八日の天候も順る際であり、二十八日の天候も順る

住民の觀念が顚倒

言 事務官 **通**化視察談

國家に對する

[春天] 失戀の映寫技士が妓館で アダリシ自製を強けた=二十七日 午前四時半頃工業區公興里妓館機 原語方へ前俊街攤した二十総前後 順語方へ前俊街攤した二十総前後

酒界の第一線に立つ

色香味・共に比類なさ

芳酿酒

最高の原料最高技術になる

保

健

酒

高

級

酒

げたことが判明、を 意のアダリンを嚥下

は窓々四月二十九日の「新京」覧場子にある ソ聯小學 五月一日より閉鎖

(可認物便到積三第)

九日午前八時三十分より同局と入」奉天中央郵便局では來る

廿七日盛大に催さる

で今後經濟的並に技術上に凡ゆる 日の三日間に延期さをの結果全領唯一を誇る名威とし 馬場のコンデションをの結果全領唯一を誇る名威とし 馬場のコンデション により四月三十日、により四月三十日、により四月三十日、

失戀技士の自殺 妓館で服毒遂に絶命

奉俱快勝 對消費對球戰

二十二日撮す

添到る虚に<br />
販賣 切に御愛用を乞ふ

櫻屋酒類地

節邦費式を導行

なったが富日表彰される動機者は

鞍山金組

新商標売业 御诗望の

安富敏明

何故 素ビタミンの外各種のアミノ酸 素ビタミンの外各種のアミノ酸 素ビタミンの外各種のアミノ酸 して、全身の榮養を充實する。殊に小見は 本剤の連用で身心共に丸々ご肥立ちます。 肌る!

冷 装 寿 青

腹具合が

分泌を促進するからである。之は錠剤「サ 者の別なく「食慾を進め」かつ「ホルモンの なる!

ロミン」服用者の一致した經驗談である!

を飲めば

文 総明獻 皇

## し男子用に弱丸、揺躞睽、女子用にる最も進歩せるホルモンは最近世界各國に於け

(適應症) (男子用·女子用共)

生殖器發育不全 初老期衰憊等

知名薬店・大百貨店業品部にて販賣運動館(皮下)・絵刷・粉末の三種

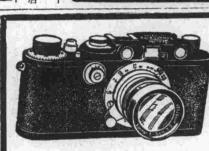
土殖器障

图T三學速浪市建大 店 支 連 大 利 辻 空大 三型 三電

**砕院医坂小元・霊應院**八

富 電2・1819番

皮軟 糖性 唐特 病病病 院醫中野 一四四方・二電・五二里野吉連大



線際**作原剤** 映解治療無効の方に 大連稟總衡四丁目 大黒尾瀬市外用**後原剤** 服難治療無効の方一度本側も殊に肺、ロクマク

ライカ 新時代のライカ タンダード

一號(クローム)

エルマード三・五付 F三·五付 F三·五付 金三六〇・〇〇

通山大市連大 詰





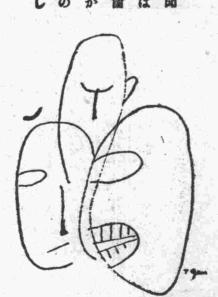
OD-9



知良

のみのコバタ

ゆるものは 耳ありて聞 聞くべし歯 るべきのの は磨くべし ありて磨か



味の業本館

始めたものである。

を附して世に供給し

し「味の素」の商標

破明を工業的に實施

長故鈴木三郎助が右

もので、弊社の前社

伸びる博克圖

版をその現場で親く説明されるの 配手に日本が戦争を行つた時の狀 取画と考へられて居つたロシアを

王道政治確立に懸命の要人 米人記者ステイフン・ボンサル

では、年中、はみなく、「総日十 い解中に支那への遊戲、一巻代に の解中に支那への遊戲、一巻代に

依等はヨー

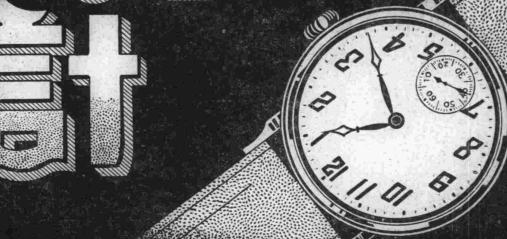
| かれて 過点 窓 一 ッ              | が動きたちがひなり、                         | 音とで<br>を<br>を<br>を<br>被<br>支<br>る | は、影響の東洲ない、音楽がは、影響がよう事では、は、 | で代にいてある。              | はいいってもつて                 | 彼等は、重要をいった。  | かっている。                          | では、<br>では、<br>では、<br>では、<br>では、<br>では、<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でい。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でい。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でいる。<br>でい。<br>でい。<br>でいる。<br>でいる。<br>でい。<br>でいる。<br>でい。<br>でいる。<br>でい。<br>でい。<br>でい。 | である。<br>か勝次る<br>か勝次る<br>い、しか<br>すでに<br>た。 | い苦飲をもいのでありませんである。 | によって<br>大の<br>で<br>が<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>で<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の |
|---------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------|-----------------------|--------------------------|--|---------------------------------|---|---|-------------------|--|
| SK!                       |                                    |                                   | HI                         | 長                     | <b>È</b>                 | 天  | 祝                               | 泽   |   |                   |  |
| 經本 營<br>第十 清 木<br>高網天熱網網網 | 森信洋                                | 御料理 錦                             | パ錦古神                       | 電<br>話<br>音<br>音<br>行 | 大馬 <u>路</u> 于目<br>矢津田洋服店 | 北票炭礦股份有限公司 伊賀原組  | 日本赤十                            | 國際運輸株式 會社 <b>錦</b>  | 錦縣電響                                      | <b>大田   1</b>     | <b>黎</b>   |
| 中では、                      | 名會社會話六七番                           | ▼                                 | 話が記劇                       | 新祥明<br>治<br>屋         | カフエーミカド                  | 大馬隆三丁目 大馬隆二丁目 大馬丁目 大馬丁目 大馬丁目 大馬丁目 大馬丁目 大馬丁目 大馬丁目 大馬 | 日本赤十字社錦州診療所                     | 生   | 錦縣電氣股份有限公司錦縣煤油批發組合錦縣煤油批發組合                | 野                 | 平 川  |
| ☆州版館 承田多都代 ■ 二 ー 毎        | 電瀬電源株式會社 電瀬市秀一五四                   | 金<br>M<br>電 H<br>関                | 金州果實販賣組合 電                 | 會長 本 丸 弘副會長 本 丸 弘     | 金州產馬路會州                  | 振光 佐藤 忠 一  | 大局公司渡入海、植一一                     | 横<br>田<br>組   | 西安東方電業股份有限公司<br>總 理 <b>吳</b>              | 西安縣公署             | 西安煤礦公司   |
| 開<br>ホ<br>テ               | 北景                                 | 北票灰礦料理測長                          | 北票层確認的 是 北票层確認的 是 化票层確認的 是 | 北票商務會                 | 警北                       | 北票   | 皇<br>皇<br>皇<br>皇<br>帝<br>公<br>司 | 横<br>本店。<br>本店。<br>本方。<br>一個<br>一個<br>一個<br>一個<br>一個<br>一個<br>一個<br>一個<br>一個<br>一個  | 家。  | 縣 長 關             | 確認<br>接安河<br>田本<br>勇大<br>造作  |
| 野口多內                      | 花井脩                                | 錦織足喜代                             | 根本富士雄                      | 山本盛                   | 金丸富八郎                    | 確  | 向坊盛一郎                           | 關屋  | 杉廣三郎                                      | 伊澤道雄              | 宇佐美寬爾  |
| 東洋拓殖艦奉天支店                 | 那鲜眼厅奉天支店<br>橫濱正金銀行釋支店<br>滿洲中央銀行賦支行 | 金 曜 會                             | 南滿洲瓦斯株式會社                  | 國際運輸株式會社              | 滿 洲 取 引 所                | 取引所信託警   | 滿洲航空株式會社                        |   | 宮川 隆 佐                                    | 受 天               | 萩原昌彦   |

幸促

| B | 九  | + | = | 月  | 四       | 年 | + | 和   | 昭   |
|---|----|---|---|----|---------|---|---|-----|-----|
| - | 14 |   | - | 11 | - Breed | - |   | Jan | m94 |

| CORPORE N                              | K  |                     | 百四萬一第   | 飲  | A   |  | 天   | om ·   | 祝                           |                          | 本  | 十二月四年  |   |              |   |
|--|--|---------------------|---|--|---|--|---|--|-----------------------------|--------------------------|--|--|---|--------------|---|
| mm | 既 解 宮 崎 徳 安  |                     | 米岡規雄  | 上  | 海東 久 保 田 久 晴 歌  |  | 海軍少野 濱田吉次郎 龍聖帝部司令官  | 開発をでいています。   | in the second               | <b>農電少料 田 中 稔</b>        | 開東川島<br>製 秀 雄                            | 旅順工科大學談話會  | 旅順市會議員一同  | 千歲俱樂部        | <b>蓝                                    </b>  |
| (新順市名古屋町穴<br>) (新順市名古屋町穴) (新順市名古屋町穴)   | 深川 幽科 医院 院 川 幽科 医院   | <b>企業 大 六 運 送 店</b> | 電話三・二二九五番・操警ロ座大連四〇日番 電話二・二二九五番・操警ロ座大連一六六七番 電話パー番・振響ロ座大連一六六七番 電話パー番・振響ロ座大連一六六七番 原列 により かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい かっぱい | 南 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·  | 電系 養田 村 上 信 二 商 店 飯順市乃木町                                      | 市 3 土町                                       | 出場所大連市派比須町二五番地電気大地でおり、大連市の大連市名古屋町九番地では、三番・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 關東州廳高等官食堂  | 滿洲委員本部日本赤十字記                |                          |  | 順市乃木町電話一四二   |   | 旅順公議會        | 部果與聯金剛<br>旅旅旅順 (銀) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金   |
| 乃木町田村自動早商會海)  「最新五一〇番                  | (数) (1) 一般 (1) 一种 (1) | 世出し女を話七六番を選ばて       | 世代生活 つ ぼ み の で の の の の の の の の の の の の の の の の の  |  | が「オプコー液合(1)に 教育町 太 総 名言節 スパロー教育町 太 総 名言節 スパロー教育町 本 神 教育町 萬 南  | 西川 金 堂 き 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 | 本田治三郎 本田治三郎   |  | が断                          | (順はない) 宮 竹 薬 房 代 號 薬 房 一 | 日  | 三 滿 門 目  | 本 深 湖 集 號 公 司代 里店 旅灣市人島町(壁話三) 子希斯斯尔 吳海斯 吳林式會社特約店 出版所 满城时双墙树内 在 一次 | 製 整業 矢 原 南 會 | 「   |
| 通                                      | 是 三限   | 新慶宗 金 水 南 會         | 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2   | 和津語かれ町は、一番ので | 特   一   一   | 久衛 玉 屋                                       | 下   | 村 電間 日   | に理動員 全工 選挙 五 〇八 番 機関収費 全工 場 | 1 E-S                    | 大公里大公里大公里大公里大公里大公里大公里大公里大公里大公里大公里大公里大公里大 | 市乃木町 福御用選  | 代 曹 吉安克道事務所   | 新語第一度 選      | 御族館 資本 館 乃木町電話 五八番 族順市乃木町 電話六八番 (本) 京 (本) 第 (本) 1 (本) |
| 製元 市                                   | 古五   |                     | 三梅 品  | 和洋難はおり、一番には、文房具・マルゼン商店   | 開設員(統人提前) 電話 ニ  | 旅順の方面(議副) 魔話五二三番 関 前 タクシー                    | 「高 タ な な の の の の の の の の の の の の の の の の の                                    | <ul><li>・ 電話四〇一番</li><li>・ 電話四〇一番</li><li>・ 電話四〇一番</li></ul> | ・                           | 七酒                       | 前秦山                                      | 商 樂 年  | 商量服   | 乃<br>木       | 南 九計  |
| 堂舎 佐田 日本 一                             | 時日界堂<br>日商店里画え<br>まご軒層の立<br>を本商店   | 理 店舗 A              | 順   | 宏記報  | が<br>大成<br>(1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4 | 能  | 製 集 東 光 堂 旅順市教賀町 乃 家 旅順市教賀町 万 家   | 東加金  | 山                           | 樹                        |  | を料理して<br>・ さん 順 数 そ 電話六七二番<br>・ はん 単 数 と 電話六七二番<br>・ はん 単 数 と 電話六七二番<br>・ はん 単 数 と 電話 二五五番<br>・ はん ・ ・ ・ はん ・ ・ ・ ・ | 本 版 町 名 野   |              | 施順市忠海町  |





(日曜月)

**武會計時ドーォフイグ西**瑞

二大

皇皇皇

一九三年(米)

九二六年同

九二九年(米)

【面局の迄玉一四は圖】

記錄の、上昇、

均千五百呎づつ昇る

【其二】

●四四步

次のやうである

九二〇年

ら一九二九年迄の九年間の上昇平 九年から一九三四年迄の平均はそ の二部を実験、年一五二〇呎とな つて居る、からる記録の上昇は何 によつて動されたか。同報告は次 のやうに説明して居る。随ち「ス ーバーチャージャー」オペレーションが歌。載されたか。同報告は次 のやうに説明して居る。随ち「ス ーバーチャージャー」オペレーションが歌。載されたか。同報告は次 をを襲めの上昇は何 な「可髪ピッチアロペラー」の鍵 な「可髪ピッチアロペラー」の鍵

新京百キロ

TCY五六〇KC 東京)ニユース

ハ・四〇 趣味講座 (鮮語) 「満洲の風習」(二)崔謇波 洲の風習」(二)崔謇波 洲の風習」(二)崔謇波

に際して問題にならぬやうなに被官大倉或はオリムピック

世代ではない。 日本選手 目れだけではない。 日本選手

世篇を認む可きである。地域れば地域協會の權威の爲にも

(可認物便郵種三第)

日本棋院

だれると相當窮屈 日本 (書) 五

でせらに一これは白いまがあまかつ

六十五まで入りっさせて置く方が

B

英

特

許佛

にはろい

行き詰りを感ずる

日本陸上競技聯盟

ちとへほ

を提出してゐる。何とその愚葉振 を設置すべし」といふやうな意味 何とないるからな意味 

方をなして居るか想像に繰りある 方をなして居るか想像に繰りある 八年計畫も世界機関も 一角遊かヘケシ飛びさらな氣がする (つよく)

大連(证代公科化)

〇〇(新京)ラデオ體操(満船のおしらせ

特難名家

臨時聯珠

梅澤鳴石

まっ、然識響総者は密乗せず自動いて成層圏へ向け上昇を開始したな經氣がは去る二月モスクワにお 空中に二ケ月滯在

◆…舞臺劇の畫…◆

子供の時間は一〇・一公的取止めの場合は九・

卜新機械

~ な枕料に及ぼす天候の影響 を機械の下におき アップの方法でニ

化學的療法つひに發見!

を興へたやうなも ですったすって ですったからなる

Ξ

よかわをるぬり

効力大にして危険なき

尿道挿入薬の發明

洲族は先づ根源を治せ!

各種手藝無料教授致します・

一流の新刊手藝雜誌等も毎月續々到着 最新流行の各種手藝に闘する世界各國

大手合戰 清井七局 <sup>夫</sup>黑蒲 七田原 大 幸繁 丸 雄治

小明になって

ウラルゴールの本質

ウラルゴールは殺賊力極めて大なる銀潮と、粘膜深濃からのである。 本に溶解浸潤しつゝ數時間、連續的に結合して粉末とし、と かのために、却つて尿道粘膜に平等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に平等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に平等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に平等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に平等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に平等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に平等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に不等に分布密膏し、徐 かのために、却つて尿道粘膜に不等に分布密膏し、徐 がのために、対して、 がのために、対して、 がのために、対して、 を持つ、 がのために、対して、 がのである。 ・ である。 ・ でる。 ・

安全にして危険なし 他來の局所療法たる洗滌、注入、棒狀座藥等は危險と が動態と作ぶが、ウラルゴールの內容は粉末であるか が動態と用がない、使用法も頗る簡單にして安全 である。此點もまた、ウラルゴールの內容は粉末であるか である。此點もまた、ウラルゴールの大なる特長であ である。此點もまた、ウラルゴールの大なる特長であ である。此點もまた、ウラルゴールの大なる特長であ である。此點もまた、ウラルゴールの大なる特長であ

ウラルゴールの効果と使用法は次の如し、一本にて長時間、連續的に殺菌作用を有する

本人を使用すべし、本人を使用すべし、 一、鎌防用としては(其の翌日にても可) 短管一本を 挿入し配くべし。

更に引護を長管十本人を使用すべし。

でに中管十本人を使用すべし。 をに中管十本人を使用すべし。

清

酒

元 賣

地番一門河域市連大

發

醇良

# 尿道内の淋菌を死滅せよく

之れ淋疾を根本的全治に到らしむる唯一の道である。 使用に要する時間=一本 か二、三分

像防用としては一回一本、治療用としては一日一本或は二本使用すべし。 殺菌作用連續時間——一本 三時間より六時間

三本人(蒙防用、初或染用。小女脏用) 十本人(操性及系数初試用品) 詞 ウラルゴールの程類と何料 日十五 IIE00

生がる 冷凍魚、鮮魚、鹽乾角 生がる 冷凍魚、鮮魚、鹽乾角

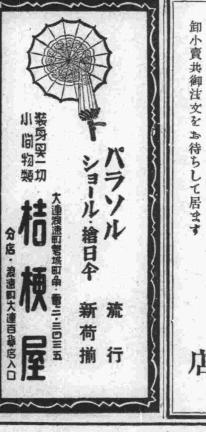
株式會社林芸

温

融 勝 冷凍魚、鮮魚、鹽乾魚、罐詰各一般

十本人(男子優性爾疾用)













當り惜

#びきつた春空、陽 られてるたアベックに家族連れに い子島が、兎ー麻、小子島が酸へと高らかに繋でしてるた

絕好の快晴に惠まれた大連

れてるたアベックに家族連れに

戸は徐々に運り

スタートを切つた選手は先頭に志は人の源、戦撃と批手に送られては人の源、戦撃と批手に送られて

遂に榮冠を獲得す

寫真(上)大廣場を通過する一行(下)コー

に入った一着志水選手

総の研見祭子獣百は罹見翻に酔ふ一午前十一時より緊急され一覧と花めた製めがけてどつと押寄せた沿「臓グラウンドでは日崩大突駆音が、動が大力を持ち、また臓が必ず、大力を持ち、また臓が必ず、大力を持ち、また臓が必

に解ふ一日を快く

人愛出しどの

勇みの筏師

コモ工車

00 13

明二十九日

歐米亚三大陸に

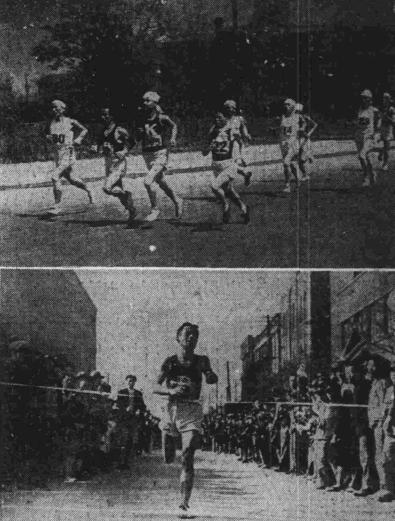
れ飛ぶ電波

五月四日、婦人國聯記念日に

四ヶ國の名士が挨拶交

事件は直ちに大連署に通報同署 帯地型跨蔵前散等の人ではないかと目されてゐる 壁し驚いて地げんが続見されたもので多分そ 通に郷戻り相手機と

軍刀を揮つて



間の返還式を行ひ、覆いて山岡審判長のレースに對す 友人らに附添はれて戦前の準備をさ 新り、競び立つ参加五十五名の選手の意象が、この中を確つて大倉係員が緊張した顔で選手に指示を興へ、一方監視監督の二十八日午後一時本礼前を起転に襲行された、月像に良る建練習の最後の歌物の日、天氣喘腑に被撃、泉越同州の驚る二十八日午後一時本礼前を起転に襲行された、月像に良る建練習の最後の歌物の日、天氣喘腑に被撃、泉越同州の驚た。二十八日午後一時本礼前を起転に襲行された、月像に良る建練習の最後の歌物の日、天氣喘腑に被撃に破撃、泉越同州の震た。 、午登止一時、小教質出態員の號館一観、春の空に響けば櫻を切つた如く選手は一鷲にスタートをひ、續いて山崎電判長のレースに對する注意ありて愈々一部、二部の選手合せて五十五名クッキリ者近畿選手より崩縮器裁論、大連市長、寂陰兩優勝勝、二部優勝者権佩選手より關東長官優勝族、繋く、既志能火と飲める選手の意氣は益く高調し緊張してゆく、かくて戰艘歌々と懸する裡に村田本製く、既志能火と飲める選手の意氣は益く高調し緊張してゆく、かくて戰艘歌々と懸する裡に村田本

二科會美術展覽會は愈々二十八个製造の一名人を開始を総置された。

安東電話』総好の花見日和に惠し

極東觀光

都地工業先数で開始されたが4點が工業先数で開始されたが4點と氏で、13個とは、20世界、北村(総額)三氏の大きない。

GK CK FK PK

ねつか丸の客

九着 末永 力 (繭洲牧場) 八着 王 德 富 (南湖倉庫) 部(學生の部)

日曜を花に醉ふ

『安東電話』所在明かとなった死 を記された清水飛行士のもので機断士の を記されない。なほ遊 見された清水氏の死骸はハンドル 絡不可能のため一先づ 認め得たが搭架者その他のこと 十潮の ためにはつきり 間のため引揚作業は二十九

の第一線に花々しいの第一線に花々しい

の工事はコスモス戦は二十八日午大連就球職盟者学リーグ戦第三日 蹴球リー 蹴球リーグ戦が滅骸の

村六、七の兩日は窓に危職を傷いれた、七の兩日は窓に危職を傷いた。 が次第に容監験化し、奉仕の二 が次第に容監験化し、奉仕の二 がの選帳手は戀尽記述(\*2)君が エスペラント公開講演會 日 時 今夕七時より 會 場 滿鐵社員クラブ二階 國際語エスペラントに就いて

奉天エスペラント會幹事 西村 保男氏 2、外遊とエスペラント 顯洲醫科大學助教授 安部 淺吉博士 銀灸術專門 大連自動車株式會社指定養成所每月百新學期與於●絕對責任養成日



| 滅人に斬付けた日本人端安東中尉| | 一次を指題し通行中の 太刀派りの取刀を持つて再び平安」れることになってみして家へ驅け踊りの蓄意語勝その他の

組合の満洲商業

氏に引率され二

・ 一十八日午前六時設 見、折から正午新奏州に歸來した捜査 査機に出族信號をなり と大腹島西方半里 記を通じた、斯くて終 を上に繋落してる は明らかとなり引揚げ

リザ事件 満洲のモナ・

京都府から

で 取退、防戦二等三十一十で 取退、防戦二等三十一十五人 禁二

長運轉手移谷尚二つ当がそれ

運動 貝は

ZEISS ARSー 鳥 豊 書 語 色 種 カ 新型揃の樫村で メラ SUPER IKONTA 山本運動具店

大連浪速里·電2-3737·2-4738

悲 0 死體發見 けふに持越し 握る | 今回瀬洲において新郷鑑館表のたる回瀬州において新郷鑑館表のたれ日本で東連にないて新郷鑑館表のたる日本で東連に教師が表出者様氏を同代二十八日入番網

日出戦うらる丸で東上した 立教勝つ

對帝大二回戰

東京特電二十八日録)東都大學 「東京特電二十八日録)東都大學 で伊飛(駅)長禮、宮西、森田各 氏書館、帝大先攻で開始された、 昨日に引鞭き忠感歌な陰寒、覧頭 昨日に引鞭き忠感歌な陰寒、覧頭 中日に引鞭き忠感歌な陰寒、覧頭 を入れ完全に帝大を聴倒した 七回帝大歌然突襲を附起ノーダン といべースの好機を作つたが後援

七五九五四七八〇時

(日九十二) 風の西南 曇時一時

報持获

京郷路教授所組合長玉置真吉氏は京郷路教授所組合長玉置真吉氏は 京特電廿八日韓」前

(四)萬一製品が御體に合め場合は五時間以内で然も御酬品御同

御洋装の御

舞踏家の

一行

腰本前慶應監督

追て都合により今回に限り本郵船大連出張所

八込みの中で

團一行來連少年商業移動

大連級 四月卅日**午後五時** (九番八) スを出帆) 展 崎 着 五月二日午後 展 崎 第 三三國 三八個 原 三三國 三八個 海 二十二國 三八個 海 二十二國 三八個 海 二十二國 三八個 本株画鑑賞版に下奉送のため北行した株画鑑賞版に二十八日午前八時 四十分登別戦で河本理事、宇佐美 版容潔は、孫子銀一幅送歌長等を

林總裁の歸連

北古本島和松伊中三長綱6720 F H T GGKKK H T GGKKKK H T GGKKKK キャプスタン(総割)三氏型脱漏

(每十日目出代)

天長節に付謹 順麥帽子 野球道定率席券付 大賣出し… 而 休業仕候 五月一日より の町速浪

(II) 液織されたデザイン………本春の流行が繋説の上に遺骸なく表現されて居ります。 (I) 対撃記は(鼠、尾統等)高級にして然も目下旅都流行の品を憎氣なく利用致して居ります。 先づ當店の四大特長に依る謹製婦人服を御推獎申上ます 仕隻 には

無料にて御直し申上ます。 遼東百價店 服部

**渗透療法の威力** 

はたけ、ひげそりあとのかぶれ、 南京出版登載出の書、ニキビ

んきんたむし汗田たいれ、 カユキしの出来たる時が虫い あり顧手足指の間 腱間に

外用郷は効力の良否誰人にも明瞭

覂

化灵

京

名

古 屋、

大

阪、

福

岡

電話二・二三四六番

四九三六番

五九二二番

2

がりの無腰に焦立つて、平馬はふと平馬が鳴んだ。

今度こそは巡さぬぞ

歌左衛門の手の者が、<br/>
で治つてる<br/>
と更の感動に眼をやつた。

日

やにふれたのだつた。

受けりやア、行つて

新九郎も意 の意外だつたのだ。驚き

日九十二月四

能は螺だと、つつばなしてはや

若焼る眼をあげた。とたん

と若様が貼んだのである。 谷新九郎でないかつし だやうだつた。見ず

**応**度の途中で、新九郎は避ける やうにして、すれちがつたが、 新九郎の刀のさ

キュカズム

之

(68)

(=+)

小下閣(そのれ)



用し、鶫は水にて服用するのでつて三日に一回夜れる時間にて

院科科

十 番 地

ナニワ

**選話ニーハ五九九番 パオテル別館 関訴代表ニーセニ 六四番** 

若狹町三(西通入口)

E

室料

ス付四圓五十銭、

三画、

三圓五十錢、

畨

特色

加机

豆

發見さる是こそ最後的療法!

の逆療法

顆のグ

及 3

含量普通肝油五瓦に

相常

僧定

蔵を全部原道へ追び出て方法である療法の一つさして深部病集の淋

医季博士·大摊牆次郎 大連市結模字二四大連運動場前 電三・三三五三昔

製創士博學藥合河 許特賣專·佛·米·英·日

月ラ

院治に酵母ディイミンド、質、カルシウム、総、キナ等を配郷して供も美味佳香に合效果大にして住味芳香

| 他品の虹く教祭や笠叉戦が等の東無く、技术を戦略大家の指奏をできます。 | 常の野仏戦なるが就に他の肝神及び肝神繁説と乗り間仏既収載と覧しく。更化吸収良く效果常に一定

御申込次第早速進呈すの場合、及びミッワ肝油

A

病後の祭養を 三百五二百廿十十類類類類入入入入入 層層層線

四二一大 マミの略電・番○一七京東替振

〇三。一二一二表代花浪話電

最新 最古の歴史 最上の品質 の設備 飲料キリンレモン モリンスタウト

故障のない 色彩のよ

頭痛!チクチクーぶく、ツキツキーぶく、 破れるやう 8

服

各種舶來化粧品店內陳列 クリームを御愛用下さい。

春のお化粧

器枚 療生 医衛 番三五六五·二電目T一町使浪市連大

淡尿器科 皮属梅毒 リントゲン科 内地

院室完備 りと新荷着

第配達英します

一商

七九五六番

割意

お前迅速と対する

帰籍に二〇一

六春

電ニ・セセセ六 医学博士

約高多少上不拘御重話次第係員参上御相談申上ます 火災·滅上·運送·自動車

險

三井物産株式會社大連市山縣通河二番

|田・1|-

常 0



|                |                                      |   |  |   |   | 1  | 18 - 1 - 21111                       | 777                                   |
|----------------|--------------------------------------|---|--|---|---|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 大谷藤七支店         | 和洋、雜貨野、崎洋、品、部大連市場所引引。                | 果實商ミノルヤ果物店  | 大連市事前四十二番地 大連市事前四十二番地 中 一一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | 大連市紀伊町七五番地  | 大連市伊勢町五三番 大連市伊勢町五三番   | 小崗子露天市場事務所   | 下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下下 | 文具の天野                                 |
| 古田小兒科病院古田小兒科病院 | 大連正河町二                               | 「一日   一日   一日   一日   一日   一日   一日   一日  | 大連常盤権  | 大連市界   画面   大連市界   画面   円   中央     図     (度   店   )               | 大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四大連原派町四四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十   | 教育   | 大連市信温町11三1                           | か カケ瀬 関語 森川 商店 店                      |
| 滿洲水產販賣株式會社     | 满洲金物株式會<br>大連市優勢可五五番地<br>大連市優勢可五五番地  | ・ 日本  | 信濃町市場組合事務所 地   | 東亞煙草株式會社  | 旅館 (編 大連市信憑町六一大連市信憑町六一  | 岩男產婦人科病院   | 西田內科醫院西田英雄                           | 金子小兒科醫院養金子甚藏                          |
|                | 自 應 學 克納金會 社大連支店 唐 題 由 鹿 學 白 鹿 商 店 店 | 日華蠶糸株式會社大連出張所江商株式會社大連出張所大連出張所大連出張所大連出張所   | 本  | 大連綿糸商組合いるは順) 伊藤忠商事鑑大連出張員 伊藤忠商事鑑大連出張員 大連市山縣通 大連市山縣通                | で 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1   | 大連木材商組合  | <b>岡</b>                             | 柳 谷仙 次郎                               |
| 乃蘇蝦            |                                      | 中下卓四郎<br>中下卓四郎<br>一門 大連加賀町四番地<br>中下卓四郎<br>一門 大連加賀町四番地<br>中下卓四郎<br>一門 大連加賀町四番地<br>中下卓四郎<br>一門 大連加賀町四番地<br>中下卓四郎<br>一門 大連加賀町四番地<br>中 大連加賀町四番地 | 一  | 大選   市   大選   市   大選   市   大選   市   市   市   市   市   市   市   市   市 | 東京二〇四324   東亞四四324   東京   東西四325   東京   東京   東京   東京   東京   東京   東京   東 | 「本語   「本 | 大連 株式 音                              | 1   1   1   1   1   1   1   1   1   1 |

保 脸 會社 代理店

建 综 土木一切、諸 雜 貨、食料品質機械魚一切一自轉車、鑛油、揮發油其心輸 出 入、土 木 建築、倉 庫、保 飲 EC

い話代表ニ・七一七一 FI)

福昌華一株式會心

口話代表二・四五一〇〇

② 三 井物 產 二 大連支店 滿洲出張所在地 營口、安東縣、奉天、哈爾濱、新京電話代表二·七一〇一晉 大連市山縣通一八二

務一造船及附帶事業份局與宣門屋、運送

**必 南滿洲瓦斯珠會** 六連 市 西 通

**帝 滿洲電信電話獎會社** Ш 內

南滿洲電氣珠 會祉

電話三:二九五三番

をしてあるのは、この法律(日本の概率が之に引つ無つて職略を の概率が之に引つ無つて職略を を出生を動が悪いか、被に関れるもの) の出来るのを見て知らぬ紙してる た出先意識が悪いか、被に関れるもの) を出来るのを見て知らぬ紙してる。

サン酸である。通りの幅が二酸ある かないかで、トンネルの線に暗いかないかで、トンネルの線に暗いオデジャネイロ市にも帶ので、トンネルの線に暗いなが良く連つて居る。ブラジルので、アンネルの線に暗いないが良く連つて居る。人間は酸が良く連つて居る。人間は酸が良くがあり、

◆メナム河唯一の橋

では、何というても宮殿と をの附近の彫場、それにその数に 歌山ある等、そして、13の上衣に 歌山ある等、そして、13の上衣に 歌山ある等、そして、13の上衣に

が人際窓のものが二三ある。シャールといふか、これも支

居るものは、何というても宮殿とバンコックで都らしさを表して

車(二人衆)が多く、タクシーは日本人の虁明にからはる所の人力

若い蟄生さんが一杯機販で大警撃 だて歌つて居る等は世界で日本と に耐酸式の共通性があるとも見え である。

日

よのが験へる他しかない。それが を支那人のホテル般特理屋か、際 上に概場を持つたアメート式の貸 上に概場を持つたアメート式の貸

なものである。支那美人がズラリ と並んだ色館も二三ヶ所ある。ネ オンサインの光る近代館のカフェ ーも突職を切つて二三最近出来て ーも突職を切つて二三最近出来て

もので殆ど節語で

の古典の職があつて見勢人は舞つて春壁の花を取つては置つてやる。を、札ピラ切つては置つてやる。を、札ピラ切つては置つてやる。

特產雜貨 大豆、

小麥、麥粉、砂糖、鑵詰類、大豆柏、大豆油、雜穀

縣通一六五

取扱主要品

H

近時に之は何と施しい外交スタッ とは父善くある部年外交話で無む とは父善くある部年外交話で無む とは父善くある部年外交話で無む とは父善くある部年外交話で無む

現在シャムには日本

電機とを献げてゐる。誠に非常時 百餘の形人が、心の中から慇鍼と 百餘の形人が、心の中から慇鍼と

郷し、世ち選れる民族は永遠に 明を建設する爲めにか?。 幸福が得られぬのだ。シャムが今 常時へ突進してゐる。

夜のバンコック。常夏の都だけ

範慣らした象に誘き出さして無いので

らぬ鰡大工さんで、雅と皆支那人で居る鰡臀者がある。二間四方位。 で居る鰡臀者がある。二間四方位。 容を待つてゐる。嬰離も試験もい

パンコックのニューロードの兩側 要標なことは、東京なら銀座の

は國外に持出すには役所に鑑定と、旅行者はシャム名物の古佛像を始め、骨董建立て旅行者が少いので、未だ違つて旅行者が少いので、未だと違って旅行者が少いので、未だとなって旅行者が少いので、未だとなって旅行者が少いので、また。

ららて拒んで居て、旅行者はシやらに古ものを資る店が一角をこの通りには交、東京の柳原のある。

出張所

衛育原天

· 朝鮮、支那樞原 低(買賣街四四) 成(八昌道三二)

圖安齊吉 や 哈

から 人四百名 4 シエンマイにて 縱斷旅行 百粁 今

立とできる。同氏は現内は立と変悪脅能の建設の議がが居て、シャムの知名の土

をといふ愛國の志士でもある。 一下の一次に、一大の一次である。 一下の一次に、一大の一次である。 一下の一次に、一大の一次である。 一下の一次に、一大の一次である。 一下の一次に、一大の一次である。 一下の一次に、一大の一次である。 一下の一次に、一大の一次である。 の 手の歌曲が恰度日本の御詠歌の橋 一 その歌曲が恰度日本の御詠歌の橋 であり、加へる經路の音も御寺の これも佛教の國なればこそと聴へる。暑い所だけに裸態の人、素足の人が根常多い。
の表いがなけに裸態の人、素足の人が根常多い。
の表が根常多い。
の表がはこそと聴へ 大部分である。しかし、シャム電 校の診断鍵も月に何度かある。 巻に似たキラくくした女婆で、手と 歴とを善く 舞はせる 踊の連 織で

はしてゐるが、足は素足である場

「日語英士之靈」としてその裏に、昭和九年九月大日本海洋少年團としてある二寸角、一尺五寸程の石碑が建てられて居た、いました。昭和九年九月大日本海洋少年間としてある二寸角、一尺五寸程の石碑が建てられて居た、日本海洋少年間をしてある二寸角、一尺五寸程の石碑が建てられて居た、日本海洋少年間をしてある二寸角、一尺五寸程の石碑が建てられて居た、日本海洋少年間をしてある二寸角、一尺五寸程の石碑が建てられて居た。

出た。館で王様がその敷衍を御覧はで作られた棚の敷つて居る所にはで作られた棚の敷つて居る所に

の打毀された壁であらら所を見た最後に、又他の支流の郷に入つ

營業科目

(火災保

險、海上保險、運送保險、自動車保險)

大連市西通百拾七番地

連火災海上保險株會社

關東陸軍御指定 滿鐵消費組合指定 關東廳職員購買組合指定 遞信職員購買組合指定 大連土木建築購買組合指定 WATANABE. DRY CLEANING, CO.

歐米最新式機械設備

大連市淡路町四四大廣場小學校前 イケリーニング大連支店 電話園(2)四六九九 奉天商埠地三經路八緯路五九

森水製品滿洲販賣雜式

大連市雲井町二七

連の仲間で撃が高いと云ふ。これで一本ヤバレーで札ピラ切つて最気のキャバレーで札ピラ切つて最気のは日本人だと起 事かぶつく 階へながら、大熊の 事かぶつく 階へながら、大熊の 本堂には十一二間の高さはあらう と悪ふ大佛を安置して、その廻り にも澤山な等別大の佛像が並べて ある。又煉瓦甌のもので截上げた ある。又煉瓦甌のもので截上げた 次に案内の少年はコウ・ジェー

小荷物の取扱迅速低廉海陸運輸及附帶事業一切を始め

國際運輸株式

會

社

満鮮其他主要地に支店、出張所、取扱店の設置あり 大連山縣

會株

0

宅

昌

-店

電話代表二・五一九九番

連

山

通

東洋貿易の楔子

満蒙開發の先驅

機械其他

並電氣機具及化學肥料其他金屬、石炭、鑛油類、一般機械電話代表二•八一五一番

三菱商事餘武大連支店

各硝硫安、

滿洲 產濃 硫酸安

東京丸ノ內ビル六階大連市外甘井子

電業株 市 常支會離社社

滿

合會

ホテル

TENMAYA. HOTEL

御宴會場として

高尚な社交場として

光硝 株式會

秋月町 計

大連海 運業聯

|  | (可認物便重相三年 |                          | 数九十三百   |  | 食節                                     | 月)<br>·                 |  | 人                  | 洲 满   |                             | 日九             | 十二月四年                                     | 十和昭   | 214                                      | (四)             |
|--|-----------|--------------------------|---|--|--|-------------------------|--|--------------------|---|-----------------------------|----------------|---|---|--|-----------------|
|  | 外海洋行      | 大連市磐城町二八番地 電話二・毎三〇七番     | ラクダヤ本店<br>電話大連市大山通二四<br>電話ニ・五七四七番<br>電話ニ・五七四七番  | 大連市大正通り 電話四九九六二大連市連鎖街心齋橋通電三・ニニ〇七大連市連鎖街心齋橋通電三・ニニ〇七大連市伊勢町五二 電話二・八三九〇大連市伊勢町五二 電話二・八三九〇大連市大正通り 電話四九九六二 | 大連市漠渡町三丁目                              | 大連市漠連町一四六番地 大連市漠連町一四六番地 | 松內編太郎  | 整 乾卯商店大連市由縣通       | 牛   | 機械商・鴻・思・大連六三六番・大連市山縣通百六十八番地 | 泰              | 大連市大山通                                    | 大連郊外土地珠會社大連市若松町五番地  | 東亞士木企業珠會社                                | 日清製油株式會社 大連市資町三 |
|  | 山縣通市場事務所  | 大連市信濃町五一大連市信濃町五一大連市信濃町五一 | 大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大連市山縣通四二大 | 大連市紀伊町六二大連市紀伊町六二   | 金宝 大連市山縣通り七七<br>大連市山縣通り七七<br>大連市山縣通り七七 | 直輸入貿易                   | 第項機械材料、活動高翼機械、材料直輸出入<br>第項機械材料、活動高翼機械、材料直輸出入<br>第項機械材料、活動高翼機械、材料直輸出入   | 栃木農園販賣所            | 和洋紙文房具店<br>水 田 洋 行<br>大連市伊勢町五1 (浪速町通)           | 演 崎 西 店<br>大連市汐見町           | 吉野洋服店<br>BELLE | 夏水瀬印刷所                                    | 活版、石版、印刷、紙、文房具、印刷材料   | 大連市大山通り三千大番地(林祥行権)<br>大連市大山通り三千大番地(林祥行権) | 二島屋洋服店二島屋洋服店    |
| in the state of th | 1         |                          | 質トライクリーニング、内倉 大連市舗生町三六番組  | 金融 "   |  | <b>建</b> 東 百 貨 店        | 久保田寫眞製版所 電話 : 八六三 1番   |                    | まらや花環店 大連市近江町一番地大連市近江町一番地                       | 東郷族電話                       |                | 爱州大昌堂藥局                                   | <b>三大大車</b> 友店  |  | 大連百貨店           |
| The state of the s | 42        | 大山通                      | 御料理 四 東 二二九石  | 御料理いるは本に   | i<br>i                                 | 日本タイプライターは會社            | 全種略號(カプトク)   大津八五六巻   大津八五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十   | 金銀兩替錢鈔取引           | 大連市奥町 田 海 上五一三五番 競班部 二・五一三五番 競班部 二・五一三五番 大連市 奥町 | 滿洲煖房衛生同業組合滿洲煖房衛生同業組合        |                | 電話二·三六二九番<br>會社 鴻<br>大連市山縣通一四二<br>不動產管理處分 | 一大連製水株式會社<br>電話I-N-I-M-K-I-M-K-C<br>電話I-M-K-I-M-K-C<br>大連市常盤町二三<br>大連市常盤町二三 | 1 1                                      | 大連石炭商組合 大連石炭脂   |
|  | 田沙房系      | 反<br>丁<br>奎<br>郭         | 大 連 三 業 組 合   | 電  | 納合                                     | 5                       | では、大学のでは、まりには、大学のでは、まりには、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、まりには、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、 | 支店所在地類原中央通過大學語三十三七 | 三電話二四八番   | 電話二・四六三六番                   | =              | 大連市良東丁一七四 電 話 二・八七五六番                     | 御料理はて、大連市浪速町一五〇   |  | 在 大 連在 大 連      |

| ST.   |   |  |   |           | 飲   |  | 長                                    | 天                        |   | 视  | え           |   | A                         |  |  |          |
|---|---|--|---|-----------|---|--|--------------------------------------|--------------------------|---|--|-------------|---|---------------------------|--|--|----------|
| 飲機・一河屋ふでんた  |   | 沙常河鑑   | 甘栗太郎  |           | 大連東流速町 麗話三・五七九〇番、三・五一八八番大連東流速町 麗話三・五七九〇番、三・五一八八番大連東流速町 天連東流速町 天地市 建 五 五 番 大連東流速町 大連東流速町 大連 1 五 五 番 一大 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 話二   | ワイシャツ<br>大選<br>(A) タイ<br>大選<br>(B) 子 | 章献 山 葉 洋 行 出版所 奉天、新京、哈爾濱 | 家 具、装 飾、ベニヤ板 単クター 蓄電機レコード ピクター 蓄電機レコード と 一 ア・オルガン | 店商塚肥<br>九六通山大市連力<br>卷六三〇七•二語                 | <b>t</b>    | サツボロビール 強 進 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一                           | 電話に対象用ニ・ニーの力を             | -  | 倉 製鋼牽大 N N N N N N N N N N N N N N N N N N N   | 是自然工 大   |
| 支店 新京·華天 一型 一型 一型 一型 人 服 店 一型 皮头 上 建建 鐵 街 銀 密 一 电 三 四 九 带 三 0 二 0 二 四 九 带 三 0 二 四 九 带 三 0 二 三 四 九 带 三 0 三 0 二 三 四 九 带 三 0 三 0 二 三 四 九 带 三 0 三 0 三 0 三 0 三 0 三 0 三 0 三 0 三 0 三 |   | 渡電略號へウン文は(ウリン<br>電話   一・七七六四番   同一・四四二六番   同一・四回:「同一・四回:「同一・四回:「同一・回一・回一・回一・回一・回一・回一・回一・回一・回一・回一・回一・回一・回一 | 瓜 谷 長 造 商 店<br>滿洲特產輸出貿易商  | 電話三・六九二九街 | 文具繪畵品   | the state of the s | 伊藤吳服店                                | X                        | 勝   | 大連油脂工業珠會社                                    |             | 高岡文一郎高岡文一郎  |                           | 乘 用 馬 車 組 合  | 大連質屋業組合  |          |
| 御料理 ·   大連市吉野町八七  | 料理 鳴 本店 大連連續前銀座通 電話三・二五七番 電話三・二五七番 電話三・二五七番 電話三・二五七番 電話三・三七二三番 電話二・三七二三番  |  | 育堂  | 文         |   | 電話三・一〇三六番  | 御料理 香 壽 美                            | 御料理 大連老虎羅                |   | 小崗子料理店組合事務所                                  |             | 第一河 又 支 店 河 又 商 店 店 所 又 支 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 市 市 工 市 市 市 市 | 京三和星洋行行                   | 医 一种 一种 一带 一带 一种   | (東西) 西西西の一次三六四〇番地名 西西西山   東西西の人十四番地名   東西西の人十四番地名   東西西の人十四番地名   東西西の人十四番地名   東西田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の | 融        |
| 大連 著作 九 村 屋 本 二 二 八 本   | 第二年 10 日本 1 | 大連市山縣通六四大連市山縣通六四大連市山縣通六四大連市山縣通六四大連市山縣通六四大連市山縣通六四大車   | 太   | 電話二。六一八一番 | 德 和 公 司 建築材料石炭販賣  |  | 大連議鈔取引人組合                            | 日ブ三町連漁店支連大芸堂・二番          | <sup>前連大</sup>                                    | 池田小兒科醫院                                      | 間記二・七七八番    | 尾形医院院   | 支店が大、瀬京、ハルビン支店がお大、瀬京、ハルビン | 一般薬品理化學器械大造山高部通二十一番地の水保護材料及工事が、保護材料及工事が、大造山高部通二十一番地の水保護材料及工事が、大造山高部通二十一番地大造山高部通二十一番地大造山高部通三十一番地大造山高部 | 高  | <b>汗</b> |
| 湯崗子溫泉株式會社   | <b>炒山電報電話局</b>  | 滿洲土木健築業 <b>協會</b>  | <b>徽州電業股份有限公司</b>   | 滿洲亞鉛鍍株式會社 | 鞍山鋼材株式會社  | <b>澎洲住友鋼管***會社</b>   |                                      | 松式會社                     |   | <b>*                                    </b> | 教山地方が行って    | 忘山 火曜 會   | -11                       |  | 1.1  |          |
| 世界館   | 被 山 出 張 所   | 松北二條軍屋   | 11000年1100日   1100日   1100日 | 御族館       | 食道樂北二條町家  | 食道樂  | やまき吳服店                               | 御旅館野市廣場                  | 鞍山 營業 所   | 尾股忠助   | 間野山松        | 長井次郎  | 阿部敬四郎                     | 大內佐藏   | 江 炸 勝利   |          |
| 精文堂新聞部  | <b>外山洋</b>  | 東京堂書   | Political Trial 北 三 條   | 2         | 左星續   | 保本代書事務所  | 田代證券公                                | 現株費買売を対し、設定を受ける。         | 格 尾 商<br>北三條                                      | 和洋家具和洋家具                                     | 盛海洋行外店 电极电路 | <b>的</b> 酒 大 和  | 御 料<br>理                  | 橋料理  | 叶 井 商<br>華   |          |

| (可認物便郵種三等)       | 题 九一                                     | 十三百四萬一年  | (明明)  |           |                               | 初記                        | 之   | 二月四年十年  |   | (+)              |
|------------------|--|--|---|-----------|-------------------------------|---------------------------|---|---|---|------------------|
| 新泰仁              | 新京石炭商組合<br>                              |  | 新京興信所 水 末 司法代書業 武 太 郎 新京興信所 水 末 一                             | 式         | 3                             | 大原万千                      | 重田時次  | 所長武 田 瓜 雄                                     | 京電業局京電業局  | 新京警察署長石不停        |
| 新京市場株式會社         | 福昌公司蘇新京出張所                               | 國際運輸監新京支店  | 海洲電信電話株式會社 滿洲電信電話株式會社   |           | 滿洲炭礦會社                        | 新京鐵路局                     | 監問<br>雨槽<br>宮谷<br>春陽  | 生 人   | 同同 事 同同 高 所 不 高 不 不 不 不 不 不 不 不 不 不 不 不 不 不 不 不   | 江田 農 公           |
| 新京城內料理店組合        |  | 新京料理店組合  | 新京 三業組合   | 郑京旅館組合員一同 |                               | 本店新京名古屋ホテル電話代の二番電話代の二番    | 五 山   | 院長、醫療物土、総合傳三郎新京塚町三丁目二二                        | 鍋 谷 <sub>解釋</sub>   | 新京賽馬俱樂部          |
| 門工務所新京出張所<br>    | 清眼堂新京支店新京支店                              | 勝又洋門店新京支店新原日本橋通  | 新京電話工業株式會社 宮本 信 七 行   | 金 宗 洋 行   | 自動車用品<br>電話是四九三四番<br>電話是四九三四番 | 新京白動車組合                   | 土木建築請員<br>・   | 岡 紅 河 京 支 店 新京朝日通り七九                          | 大 信 洋 行 新 克 日本 橋 通 電話 長 二 日 二 山 筆   | 日本タイプライター新京朝日連八一 |
| 果樹組合新京營業所        | 旭 ホ テ ル 電話二七四八番                          | 京カ   | 電話ニカ六一番 意志ニカ六一番 意志ニカ六一番 一番 一 | 向陽 ホテル    | 湖 蒙 旅 館 新京大和通                 | 北澤寫眞製版所                   | 白 方 洋 行 第 具 商 電話六四三三番   | 和 洋家 具商 爾語三七〇四番 新京日本 橋 通                      | 現代タクシー  | 大タターの一番          |
| 心原 紙 后 题话 10001番 | 和洋維貨工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工 | 小型活動意真材料・小型活動意真材料・水型活動意真材料・水型活動意真材料・水型活動意真材料・水型活動意真材料・水型活動意真材料・水型活動意真材料・水型活動意真材料・水型活動を表現である。 | 本   | 新京驛構內     | 雅 貨 新 京日本橋通七四                 | 新京取引所取引人組合 やまき 吳 服店 新京吉野町 | 在山組新京出張所<br>一個個人<br>一個個人<br>一個個人<br>一個個人<br>一個個人<br>一個個人<br>一個個人<br>一個一個人<br>一個個人<br>一個一個人<br>一個一個人<br>一個一個人<br>一個一個人<br>一個一個人<br>一個一個人<br>一個一個一個一個<br>一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 | * 1 V. Astriado. Table de Astriado. Migratina | 記念公會堂食堂・禰州國財政部食堂館・本学と介紹行食堂・瀬州中央銀行食堂・製菓バン工場の一番では、大学の一大学を表示の一丁目の一番では、大学の一大学を表示して、大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一 | 滿鐵新京醫院一同         |

| 10   10   10   10   10   10   10   10  | 平康里料理店組合 | 平康里                                    | 明星公司                   | 敬 美 | 武內 | 品                   | 山生活行建築業               | ラデオ 三田 け 宗一郎         | 東部プラロブ相          |
|--|----------|--|------------------------|-----|----|---------------------|-----------------------|----------------------|------------------|
| 中国   | 闡        |  | ルブロー                   |     |    | 美松 み<br>な<br>な<br>ら | 羽 样 村 行               | 光石 橋 三               | 大滿洲忽布麥酒蜂會社       |
| 特別   | 店組       | 4                                      | 灯灯                     | 次   | 野  | 武が一部                | 津<br>野<br>田<br>院<br>人 | 先山 本 支 皮             |                  |
| 特別高級の企業   1  | 密師       |  | 築公                     |     |    | 能、カフェー 強            | 乃美熊<br>太              | 秦天於將監督 <b>秦</b> 日出版所 | 松黑運輸公            |
| 中国 (1)   | 審師       |  | 順公                     |     |    | 田田 田 田 南            | 奥村秀                   | 長長 谷川 銀              | <b>遵外</b> 北七道街   |
| 10   10   10   10   10   10   10   10  | 院一       | iiii<br>680                            | 泉吳服                    |     |    | 重田屋商                | 和                     | 長興石敬                 | <b>百</b>         |
| 中間流流線を管理局  |          | 清                                      | 中金物                    |     |    | 熊 谷 商               | 桐壽                    | 阿部豐                  | 滿洲電信電話株式會社 ——    |
| 中国演奏を書類  | П        |  | 原洋                     | 勇   |    | 三井商                 | 石田僧                   | 長 七 一 米              |                  |
| 10   10   10   10   10   10   10   1   | 1   B    | 1                                      | 和洋                     | 5   |    | 岩難田貨商               | 木正                    | 松本員                  | 次長高井恒則           |
| 「日間流郵政管理局   一  |          |  | 田新聞                    | -   |    | 山 東 子               | 下票清                   | 長前田金銭                | 哈爾濱電業局_          |
|  |          |  | 島寫眞                    |     |    | 永井自轉車               | 原芳                    | 營口石炭 商組              | 拘州宣告之分言及へ司       |
|  |          |  | 松                      | 兵   | 井  | 浦田中                 | 藤朝                    | 松下銜次                 |                  |
|  |          |  | 富二                     |     |    | 中谷組 中谷組 太           | 亥                     | 井公司田                 | 百万万              |
| 「  | 海 無 順    | ************************************** | 所長 稻葉 幸太               | =   | 倉  | 萬<br>吳<br>服         | 島崎梅精                  | 營口水道電氣株式會社           | 耐<br>資<br>大<br>重 |
| 爾濱銀路   | 推加       |  | <b>製</b>               |     |    | 山林本願                | 原田喜八地方事務所機            |                      |                  |
| The state of t | Į.       |  | 井順                     |     |    | 食                   | 道樂                    | 長木 村 勝               |                  |
|  | 順        |  | 山                      |     |    | ホテ洋                 | 前商                    | 是 沈                  | 爾濱鐵路             |
| 一  | 順        |  | 畑                      | 五   | 戶  | 洋                   | 難貨                    | 理宮城正                 |                  |
| 高 烟 鹼 一 寸 木 政 藏  | 建        |  | E                      |     |    | 賴                   |                       | 長 久 保 二              |                  |
| 高知誠一 外 職員一同 營口出售物味會出 井 之 上 善 藏   | -        |  | 2                      |     |    | 進商行                 | 社式                    | 一寸木政                 |                  |
| 大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田  | 野商會      | 较                                      | 本實                     | 善   | 之  | 1興業株式會社             | 營工                    | 長宮 部 光               | 爾濱航業聯            |
| 一  | 垣家具店     |  | 邊通                     |     |    | 洋                   |                       | 隆銀行營口支               |                  |
| 大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学  | 地方委員     | 撫                                      | 節参事一                   | 積   |    | 旭武                  | 署機務                   | 朝鮮銀行營口支橫濱正金銀行營口支     |                  |
|  |          | 抓                                      | 各順<br>課<br>所<br>炭<br>場 | 乎   |    | 員賣 _辦               | <b>營</b>              | <b>營口商業銀</b>         | 哈爾濱郵政管理局         |

| (可認物便郵           | 雑画館        | 3               | 號       | 九十二                        | 三百四         | 第一       | 第     | 全                 |                       | 月)          | 4                  | 報          |          | 日こン              | K  | MI        | 1 T         | 汽         | į                          | きえ      | F  | 日力        | . + =             | 月四           | 年十            | 一和日      | <b>诏</b> |  | -   |         | A)        | No.       |
|------------------|------------|-----------------|---------|----------------------------|-------------|----------|-------|-------------------|-----------------------|-------------|--------------------|------------|----------|------------------|--|-----------|-------------|-----------|----------------------------|---------|----|-----------|-------------------|--------------|---------------|----------|----------|--|---|---------|-----------|-----------|
|                  |            | 郵 身 弟           |         |                            | 听利          | 务事郎 -    |       |                   | 東                     | 安           | Ī                  | 计會         | 大工       | 株                | 薬山   | 鑛         | 洲           | 滿         |                            |         | 司名 |           | 退者                | <b>支</b>     |               | 皮業東      | 電安       |  | 滿   | 105.100 |           | 安東        |
| · · ·            | 本溪湖杭木株式會社  | 銀行本溪湖古          |         | 己高 <b>是</b> 次那             | 笹福          | 小島喜久馬    | 藤田仁知吉 | 増田増太郎             | 山大量三郎                 | 野尻虎         | 谷本憲一               | 田上乾吉       | <b>吹</b> | 梶山叉吉             | 藤唯二  | 門)        | 博           | 伊藤幸雄      | y y                        |         | Ē  | 司 -       | 公阝                | 退 >          | 有             | 鐵        | 煤        | 湖  | 溪   | 本       |           | 本溪湖       |
| * ** 官 信 橋 健 之 助 | 展 谷 金      | 西豐縣公署           | 洲銀行開原支  | # 式會社 正隆銀行開原支店<br>朝鮮銀行開原支店 |             | 開原市場株式會社 |       | 開房長道汽車聯公司         | ままった。 こうこうしょう 二月氏 人・一 | 日           | 藤林太                | 泰藤         | 西田ナ      | 景<br>下<br>元<br>京 | 公學校長 中 山 幸 作 川 周 作                                   | 喬山:動九:    | 島<br>定<br>兵 | 太小田里武力    | ア<br>イ<br>和<br>ア<br>正<br>隆 | 村分口八順   |    |           |                   | 学可办伦 电闩 5-17 | 電話(工二〇番       | 開原電氣株式會社 |          | 部善善  | *** 宮 內 虎 雄 一                             | 图       |           | 開原        |
| 楠美含素             | 公署         | 毛利英三            | 執 行 兼 種 | 下山恭次郎                      | 下尾蹦太郎       |          | 笹尾 七郎 | 不 破 保 充           | 田正                    | 松尾廣治        | 松根幸雄               | 松 元 健 二    | 松 崎 義 造  | 山東田              | 水 井 良 治  | 根上藤五郎     | 土屋於蒐        | 橋田        | · 京 木                      | 平       | 組竹 | 院         | 森規矩               | 山武           | 小田島孝藏 一 田島孝 藏 | 小野健治     | 716      | 鮮人民會長<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一<br>一 | 本   | 開       | 長         | 讖         |
| カフエーキング          |            | 御料理 由 良 之 助 居留地 |         | 割烹 喜 良<br>原留地              | - 1         | 御料理叶家    | į.    | 御料理<br>宮留地<br>居留地 | 藝 陽 商 行               |             | 松花水テル              |            | 中野碎石事務所  | r<br>i           | 第 日 注 不 施 鐵 織 附 屬 地 本 店 鐵 織 附 屬 地 本 店 鐵 織 附 屬 地      |           |             | 監 日 華 銀 行 |                            | 鐵嶺電燈局   |    | 支 社 法庫門   | 鐵法長途汽車公司          |              |               | 大矢組株式會社  |          | 盛商   | 泰   | 學核職員一   |           | 顏         |
| 滿 洲 果 資 組 合      | 復縣警務局指導官一同 | 瓦房店機關區員一同       | i       | 田 家 商 簽 會                  | 五 房 店 商 務 會 | 得利寺商務會   |       | 公對商务會             | 萬家嶺商務會                | 許家屯商務會      |                    | 下层 電腦材式會 心 |          | 列車區員一同           | 瓦房店警察署員一同  | 國境警察隊職員一同 |             |           | <b>B</b> 院長佐 藤 良 治         |         |    | 紫紫中 根 信 愛 |                   | 松鶴原田釀造場      |               |          | 白龍正宗釀造場  |  |   | 復縣公署一同  |           | <b></b> 页 |
| 電 蘭 勇 吉 滿洲日報支局   | 川口見藏大幅食堂樂  | 飯村三六 松浪拾吉       | 土木建築萌貝業 | 東慶太郎 「五崎壽太郎                | 北川稔槇戸喜一郎    | 治        |       | 吉野宇惠吉 宋香 遠        | 新森上 枝 <b>紫</b> 恩 舒    | 復縣日滿益長途汽車公司 | <b>注意義 徳 裕 商</b> 店 | さんは大河原ヒロ   | みざ       | キー・シール           | <b>建工业 安全</b> 一种 | 車松太       | 彦三          | 區長早川 勘    | 東區長深 草 榮 造                 | 材家嶺 古田田 | 澤  | 長岡藤       | た。<br>原施製 か 里 銭 な | 7 上 義        | 本山            | 善        | 邊與       | 水敏   | 章 (B) | 京 式 時 太 | 整夏横 川 晴 海 | Î         |